

総合人間学部

FACULTY OF INTEGRATED HUMAN STUDIES

■ 総合人間学科

人間そのものと
人間をとりまく世界を
文理を超えて総体的に捉え、
常識にとらわれぬ柔軟な思考で
新領域を切り拓く

総合人間学部
Faculty of Integrated Human Studies

京都大学でもっとも新しい学部

「総合人間学部」は1992(平成4)年10月1日に法令上設置され、1993年4月に第1期生を迎えた、京都大学でもっとも新しい学部です。2017年に設立25周年を迎えました。そして今、新たな四半世紀の道を歩み始めています。

新たな「人間の学」の創出

文理にまたがる多様な教養・基礎科目、複数の学系の入門科目、複数の外国語科目等を幅広く学ぶことを通して、人間・文明・自然に対する幅広い知識と理解力を身につけます。そのため、主専攻・副専攻という制度を取り入れており、自らの学問的関心に応じて選択した主専攻を系統的に学ぶだけでなく、主専攻とは異なる学問分野を副専攻として学び、自らの専門分野にとらわれない柔軟で重層的な思考力を養います。さらに卒業論文・卒業研究への取り組みを通して専門性を深めるとともに、現代の諸問題の解決に挑戦する創造的姿勢と持続力を育みます。

知的コミュニケーション能力の涵養

ゼミ・演習等の少人数科目を履修し、教養・基礎から専門の領域にわたる知識と能力を濃密な議論のなかで培うとともに、他者に自らの見解を表現するためのプレゼンテーション能力および対話能力を身につけます。

既存科学の枠を超えた総合的な学問の場

総合人間学部では専門分野の細分化を避けるために1学部1学科制とし、「総合人間学科」に人間科学系、認知情報学系、国際文明学系、文化環境学系、自然科学系の5学系を設けています。ただし入学当初1年間は学系に属さず、幅広い分野を自由に学修し、2年次から主専攻とする学系で学びます。

総合人間学部の特徴

1

かつてない人材を育む5つの学系

総合人間学部が設ける5つの学系、人間科学系、認知情報学系、国際文明学系、文化環境学系、自然科学系、それぞれに教育・研究の目的や学修対象はありますが、共通しているのは「かつて存在しなかった新しいタイプの人材」を養成することです。これを前提に5学系がダイナミックかつ有機的に連携した教育と研究を展開、人間そのものと人間をとりまく世界について、文理の枠組みをこえて総合的に学ぶことができる環境を整えています。

※各学系の詳細は次ページ参照。文理を超越する2年次での専攻選択

2

文理を超越する2年次での専攻選択

入試制度などが定める〈文系・理系〉の枠組みを超越しているのも総合人間学部の特色であり、入学後1年間は幅広い学問分野にふれながら自身の興味・関心を探り、主専攻となる学系を見定めていきます。そうした1年を経ての2年次進級に際し、人間科学系、認知情報学系、国際文明学系、文化環境学系、自然科学系、いずれかの学系を選んで所属し、3年次後半からの卒業研究や大学院 人間・環境学研究科への進学を視野に入れつつ学修を進めます。

3

教養と専門性を統合する4年間一貫教育

総合人間学部では4年間を通じ、柔軟で幅広い視野を備えた知性を育む全学共通科目と5学系それぞれの専門科目を有機的に連結させたカリキュラムを編成し、教養と専門性の統合をはかっています。また、専門科目については、事実上、総合人間学部の大学院である人間・環境学研究科の教員が主として指導を担当し、高度かつ先進的な学びを提供しています。あわせて教員アドバイザー制度を設け、履修に関する指導や学生生活についての相談などに応じています。

4

幅広い視野と創造性を育む副専攻制度

総合人間学部では、各自が所属する学系の専門分野ではない他分野を系統的に履修する副専攻制度を設けています。その目的は幅広い視野と豊かな創造性をもつ人材の育成にあり、学系で培う高度な専門性に、他分野の深い知識と素養を身につけることをめざします。副専攻の履修については、指導教員との相談に基づき各自で選択します。なお、副専攻の修了に際しては、学士の学位記とあわせ、副専攻名を記した認定書が授与されます。

5

大学院 人間・環境学研究科への接続

総合人間学部の学びは大学院 人間・環境学研究科に直結しており、例年約3割の学生が進学します(本学の他研究科や他大学の大学院への進学も可能です)。人間・環境学研究科には共生人間学専攻、共生文明学専攻、相関環境学専攻という文理統合型の3専攻に計14講座が設けられており、それぞれにおいて高度な研究に取り組めます。あわせて大学院の修了後、附属研究所などに勤務し、研究を発展していけるのも京都大学ならではの学びです。

総合人間学部新入生宿泊の様子



総合人間学部が望む学生像

総合人間学部は、たえず変化する現代社会における人間と文明と自然の新たな結びつきを見出すために、人文科学、社会科学、自然科学を横断する「人間の学」の創出をめざしています。本学部が求めるのは、この基本理念に共鳴し、次の4点の素養をもつ人です。

- ①「人間の学」の創出という挑戦に積極的に加わろうとする志をもつ人。
- ②人類が直面する様々な課題に向きあう進取の精神をもつ人。
- ③持続的で創造的な取り組みを支える教養を身につけたいと考える人。
- ④修得した知識・技術を活用する主体的な思考力・判断力・表現力を備え、他者と協働しながら学ぼうとする姿勢をもつ人。

5 学系の紹介

人間科学系 「人間の知」の刷新をめざして

本学系は、人間に関する既存知をふまえつつ、包括的で根底的な人間理解をめざしています。その方向は3つあり、第1は「思想」研究による人間存在の哲学的・倫理的な解明、ならびに芸術など創造行為の思想的・歴史的な解明です。第2は「社会」研究による人間の形成や社会行動についての実証的・理論的な解明です。第3は「文化」研究による文学や映画などの文化現象に関する歴史的・社会的な解明です。これらは以下の6分野から成り、その有機的な連関により、人間の知を刷新し、新たな総合的な学構築をめざします。

●人間形成論 ●社会行動論 ●文化社会論 ●人間存在論 ●創造行為論 ●文芸表象論



ボッティチェリ『リベラル・アーツに導かれる若者』

認知情報学系 人間の多様な創造性を理解する

人間相互や人間と環境の関わりは、脳や身体、言語等をインターフェイスとして行われ、脳内の認知機構と行動制御機構によって実現されています。これらを前提に本学系では、人間の多様な創造性を深く理解することをめざし、人間の健康、脳の機能、人間の認知、行動発現、言語機能、その基礎となる運動・代謝栄養医学、情報科学、数理科学など、人間や機械の情報処理システムを総合的に学びます。その過程で理系・文系という枠を超えた幅広い探求能力、人間の認知行動の包括的理解に基づく科学的で柔軟な思考能力を身につけていきます。

●認知・行動科学 ●数理情報論 ●言語科学 ●外国語教育論



MRIを用いた実験風景

国際文明学系 高度で領域横断的な教養を習得する

社会科学や人文科学の諸分野が柔軟性や他領域との連携性を失い、現代社会が直面する深刻な諸問題の解決に対処できなくなっているとの指摘があります。その克服に向けて本学系では、社会科学はもとより、日本・東洋・西洋の歴史と文化をふくむ人文科学の諸分野から選んだテーマに軸足を置いた研究に取り組みつつ、関連する諸学問を領域横断的に学びます。これらを通じ、真の意味での「ユニバーシティ」で学んだ者だけが体得する高度で幅広い教養(リベラル・アーツ)、柔軟な思考に裏付けられた専門知の習得をめざします。

●社会相関論 ●歴史文化社会論



文化環境学系 文明・文化や環境を現場から問いなおす

本学系では、グローバル化が進展する現代にあってその基盤をなす世界各地固有の民族性や地域性、人間活動や居住の様相の実態と、将来的な意義を見定める視座の確立を追究します。また、各文明の地域的特性を多角的に比較しながら、文明相互の交流とその文化的所産、さらには文明の自己相対化の諸相を種々の記録によって複眼的な視点から解明します。文明・文化や環境に関して日本人の常識が必ずしも世界の常識ではないことを、文明・文化はたえず交流変化しつつ、その自己同一性は長く保たれるという複雑な存在であることを理解し、その諸問題を研究するうえで、現場で学ぶことの重要性を身につけていきます。

●比較文明論 ●文化・地域環境論



アフリカでのフィールドワーク

自然科学系 物質・生命・地球・宇宙の統合的理解をめざす

「21世紀は環境の世紀である」と言われます。本学系は、環境を構成する物質や生命、地球、さらには宇宙を支配する基本原理やその間の相互関係を理解することをめざしています。以下の4分野で構成され、それぞれの学問領域がもつ基本的な考え、知識を基礎とし、さらにその壁を超えて新しい領域を模索するために必要な教育と研究が行われています。自然科学の基礎に基づく「自然観」と、他の系での学修から得る「人間観」を組み合わせ、新たな知の創造をめざします。その教育の特徴は、野外や室内で行う観察や実験を通して「事実」と向き合い、その正しい理解と考察を繰り返して行くことが挙げられます。

●物理学 ●化学・物質科学 ●生物科学 ●地球科学



総合フィールド演習(伊勢湾海底生息生物調査)



こんなこと伝えたい！ 語りたい！

迷う時間こそだいじ。 自分の将来をデザインする場

総合人間学部／大学院人間・環境学研究科
立木 秀樹 教授

自分がどの分野に向いているのかを10代で見極められる人なんて、そう多くはいません。大学に入学したときに思い描いていたのとは全く違った道に進んで成功している人はたくさんいます。総合人間学部は、専門はもちろん、文系か理系かも決めずに入学できます。何をすればいいのか迷うこともあるかもしれませんが、さまざまな師や友人と接し、いろんなことを深く考え、本気で取り組んでみるうちに、自分が何を欲しているのか、何に向いているのか、そして、どんな道に進みたいのか、きっと見えてきます。もし、そうやって選んだ道が間違っていたとしても、総人にはやり直すための仕組みがあります。間違いの経験はどこかで生かされるので、それ自体もムダではありません。どうぞ、間違いをおそれずに何事も挑戦してみてください。そのなかで、自分の将来をデザインしてください。

総合人間学部
ふむふむ
ナルホド



モラトリウムは大学生の特権。やりたいことが見つかるまでじっと待つ。総人には、そんな包容力のある教員がそろっています。教員たちもかつてはそうだったからかも。

／ 来春、キミを待っています！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ



迷い多き高校生から 総合人間への転身

総合人間学部 認知情報学系 2回生
上島 憲さん
北海道 札幌光星高等学校 出身

「大学で専門的に勉強したいことはあるけど、ひとつに絞れない……。そんなあなたにオススメなのは総合人間学部！さまざまなことを統合して勉強することで、あなたが第一人者となれる学問も生み出せるかも！？」

総人で未来の方向を 見つけました！

総合人間学部 文化環境学系 4回生
川村 さくらさん
福岡県 明善高等学校 出身

総人の自由さにひかれて志望。4回生のいまは文化人類学を専攻しています。多くの人と語り合えるフィールドワークがとても楽しく、将来も人と出会う仕事がしたいという目標ができました。来年からは記者として働きます。



“濃さ”もあるんです！

関西大学社会学部 准教授
2008年3月 総合人間学部 認知情報学系卒業
溝口 佑爾さん
北海道 札幌北高等学校 出身

自由の学風に憧れて入った総人で多様な学問分野の深淵をのぞき、東日本大震災での災害ボランティアの立ち上げやSNS時代の写真研究などの新分野を開拓する直接的な力になりました。個性豊かな学友と濃密な4年間を楽しんでください。

卒業後の進路

■ **進学** 約3割が人間・環境学研究科等の大学院へ進学します。

■ **就職** 就職先は情報通信業や金融業、マスコミやIT関係といった官公庁や教育機関、化学・電気・機械等のメーカー、広告会社等のサービス業等、総合人間学部の特色を示すように多岐にわたっており、卒業生は社会の広い分野で活躍しています。

■ **就職先の例** 楽天(株)／(株)三菱UFJ銀行

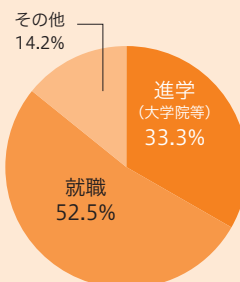
／大和証券(株)／(株)野村総合研究所／伊藤忠商事(株)／住友商事(株)／厚生労働省／(株)テレビ朝日／東宝(株)／吉本興業(株)／東京海上日動火災保険(株)／ソフトバンク(株)／(株)リクルート／関西電力(株)／(株)日立製作所／神戸地方裁判所／(株)河合塾進学研究社／(株)資生堂 など

■ **取得可能な資格** 総合人間学部は下記の種類・教科に関する課程認定を受けており、教育職員免許法の定めによる所定の単位を修得し、所定の手続きを行えば免許状が取得できます。また、博物館等の学芸員や図書館司書の資格も他学部の科目を修得することで取得することができます。

■ **取得可能な教育職員免許の種類と教科**

中学校一種……国語／社会／数学／理科／英語

高等学校一種……国語／地理歴史／公民／数学／理科／情報／英語



2018年度卒業生の状況

文学部

FACULTY OF LETTERS

■ 人文学科



京都学派を育んだ
新進の精神が息づく
刺激的な知的交流の場に
新風を吹き込む
若き好奇心を求めて

6学系31専修で文化全般をカバー

現在、文学部には哲学基礎文化学、東洋文化学、西洋文化学、歴史基礎文化学、行動・環境文化学、基礎現代文化学、6つの学系があります。あわせて6学系に計31専修が設置されており、人類の思想や言語文化、歴史、行動、文化全般に関する諸学問を広くカバーしています。

キーワードは「人間とその文化的営み」

文学部の多種多様な研究を束ねるキーワードは「人間とその文化的営み」です。その研究領域は人類文化の起源から現代に至っており、地理的にも日本から地球の全域におよびます。また、多様に広がる専門研究を担う専修は、それぞれ独立した研究室を形成しており、学生は教員や大学院生と授業等の場を共有することで、多くの学びと知見を得ていきます。

各研究室が学問的ネットワークを形成

6学系31専修にある研究室の多くは、他大学などで研究職に就く卒業生も加えた研究会を運営しており、そうした独自ネットワークの広がりが、100年をこえる文学部の学問的伝統を支えています。

「京都学派」とよばれる自由な学風

京都大学の文学部は「京都学派」とよばれる独自の自由な学風を育むことで各界に多数の有為な人材を輩出し、国内に数ある文学部のなかでも特筆すべき位置づけを示しています。こうした歴史と伝統に培われた学習環境が、ほかに例がないのももちろん、この知的交流の場に新入生が新風を吹き込んでくれることを求めるなど、新進の精神が絶えないのも京都大学の文学部ならではです。



文学部が望む学生像

京都大学の文学部は、哲学・歴史学・文学・行動科学に関わる諸問題を学び考え、自由の学風を重んじる本学の基本理念をふまえながら、新たな知的価値の創出をめざす学生を求めています。入学者の選抜においては、次の3点が問われます。

- ① 総合的な基礎学力をもっていること。
- ② 過去から現在に至り、さらに未来にまで伸びる人類の営みについて、深い関心をもっていること。
- ③ 高度な文章読解力、および論理的かつ柔軟で、創造性豊かな思考力とそれを表現する力をもっていること。

文学部の特徴

1

国際化に対応した新しい研究者の育成

京都大学の文学部が掲げる最大の目標は研究者の養成です。ただし研究対象が日本あるいは諸外国・地域の文学・文化に関わらず、国内の評価だけで研究者として認められる時代は過ぎ去りました。世界の研究者と対等に渡り合い、自身の研究価値を世界に認めさせながら国際的研究水準のレベルアップに寄与し、世界各国・地域の研究者がナショナルリズムをこえた相互理解の共通基盤に立てるよう、努めなければいけません。これらをふまえ、国際化に対応した新時代の研究者を育成しています。

2

専門性の高度化につながる明確な目標設定

京都大学の文学部では、思想、言語、文学、歴史、行動、現代文化、それぞれの学術体系を習得することにより、人間の諸活動を原理的に解明することをめざします。あわせて絶えず変化する環境下、これらの学問がもつ価値を問い直す研究者としての専門性の高度化をめざし、次の学習目標を設定しています。

哲学・歴史学・文学・行動科学に関する基礎的学識と専門分野についての深い理解力を養い、卒業論文の作成を通じ、問題の探究・分析能力や表現力を身につける。

哲学・歴史学・文学・行動科学に関する諸課題に向きあうことで問題の発見・解決能力を養い、創造的に取り組む姿勢を身につける。

人文学の意義と重要性を理解し、高い倫理性をもって、その展開に寄与する行動が可能な能力を身につける。

自由で批判的な精神と良識を養い、人類が直面する課題を直視し、問題解決に積極的に寄与することができる能力を身につける。

3

教養教育の土台に専修の学びを積み重ねる4年間

1年次 まずは1年間、教養教育を軸とする「全学共通科目」を主に履修します。年次進行にあわせ、学習分野は専門化していくため、この間に幅広い学問分野にふれておくことは、長期的にプラスです。あわせて2年次での学系選択、3年次での専修選択を意識し、それぞれに必要な外国語を学んでおくことが望めます。

2年次 次年度での専修選択に向けて、哲学基礎文化学、東洋文化学、西洋文化学、歴史基礎文化学、行動・環境文化学、基礎現代文化学、6学系のいずれかに仮分属します。あわせて各専修が開講する研究入門的な講義や基礎演習などを履修、2年次の秋に行う専修選択に備えます。

3年次 本格的な専門教育が始まります。分属する各専修では講義の他、演習や特殊講義といった専門的な授業を履修します。そのなかには大学院生とともに学ぶ授業もあります。当初は大学院生の知に圧倒されることもありますが、彼等の学問を追究する真摯な姿勢から、研究者への道が見えてくるようです。また、文学部では諸外国語をふくむ文献講読を主とする授業が多い傾向にありますが、実験やフィールドワークを行う専修もあります。

4年次 卒業論文の作成が学びの中心となります。自らテーマを定め、自ら資料を集めて分析し、自ら論文にまとめる過程は容易ではなく、辛苦を伴うこともあるでしょう。ただし辛苦を乗り越えた経験は、実社会においてきわめて有益であり、大学院に進学する学生にとっては、卒業論文の作成が研究者の道を行く第一歩となります。



6学系の紹介

新時代の思想の担い手を育成

哲学基礎文化学系

「哲学基礎文化学系」は多様な文化圏・言語圏に蓄積された哲学・思想を学び、新しい時代の思想の担い手を育成する〈場〉です。それは社会や他の学問領域では自明とされていることの原点に立ち戻り、問い直す〈場〉でもあります。たとえば「殺人は悪」とする常識の根拠は何なのか、善悪の区別に意味はあるのか、科学や歴史学が標榜する〈実証性〉とは何なのか、人間にとって宗教とは何なのか、美や芸術とは何なのか、これらの問いは人間の知的営み全般に向きあうことでもあります。哲学基礎文化学系は、そんな知的野心あふれる〈場〉にほかなりません。



アウグスティヌス『告白』の冒頭部分。1491年に刊行された最初期の印刷本

人類社会の発展を時間軸に沿って考察

歴史基礎文化学系

「歴史基礎文化学系」は日本史学、東洋史学、西南アジア史学、西洋史学、考古学、5つの専修で構成されています。文献史料を主な対象とする4史学と考古学の研究手法は大きく異なりますが、人類と社会の発展を時間軸から考察する点は共通しています。また、文献や史料を読み解く学力の習得を重視するとともに、演習・実習による実践的な学びを充実させているのも5専修の共通点です。さらに他学系の授業、たとえば地理学や現代史学、東西の古典語なども学ぶことにより、人類の文化的な営みを総合的に捉える視点を獲得することも可能です。



織田信長朱印

時代をこえた文化研究を行う

東洋文化学系

「東洋文化学系」では日本、中国、インド、チベットなど、東アジア諸地域の文学・思想・宗教・言語などを主に、時代をこえた研究を行います。専門分野によっては科学や芸術、サブカルチャーにまで踏み込むこともあります。その基礎は文献資料の読解にあり、原文でしかわからない意図や美の理解を求め、原典言語の学習に取り組みます。めざすのは、東洋と世界がどのように関わっているのか、歴史的伝統と現実はどうのように結ばれているのか、文学や芸術はどのような世界を創るのか、これらを正確な専門知識と幅広い視野から解明していくことです。

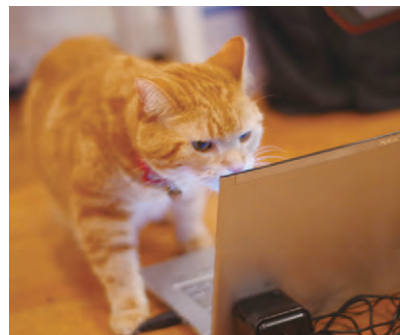


室町時代後期に近衛種家があつらえたと伝えられる『源氏物語』の写本

4つの専修で土台を築く

行動・環境文化学系

「行動・環境文化学系」は心理学、言語学、社会学、地理学、4つの専修で構成されています。心理学専修では実験を通じ、知覚・認知、思考、記憶、発達、社会性といった〈心の働き〉を研究します。言語学専修では人間の言語が機能する仕組みの理論的研究をはじめ、文献以前の言語を推定する研究なども行います。社会学専修では社会構造の変化や人びとの関係などを研究し、昨今の多様なトピックスに焦点をあてる社会調査にも注力します。地理学専修では地域の形成過程や地域構造の分析を通じ、地表空間の多様な人間活動を研究します。



パソコン画面に映し出された視覚刺激を見つめるネコ

文学と言語の視点に立った研究を

西洋文化学系

「西洋文化学系」ではヨーロッパやアメリカの文化と社会について、主に文学と言語の視点に立った研究を行います。取り扱う時代は幅広く、古代から中世、近代や現代に至ります。但し研究対象に関わらず、その基礎は文献資料の正確な読解にあり、まずは語学力の習得に取り組みます。そうして養う高度な語学力や読解力、文学や言語文化に関する深い考察力が研究者の道を拓くことはもちろん、幅広い視野に基づく異文化理解力やコミュニケーション能力を活かし、官公庁や教育、報道、出版、流通など、多方面で活躍する卒業生も少なくありません。

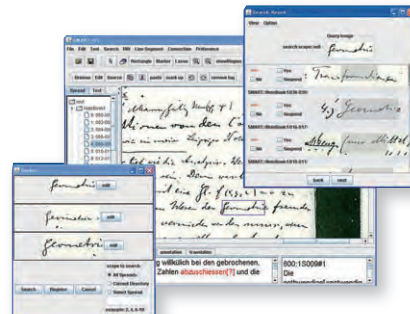


ドイツ語学ドイツ文学の研究会

現代の正確な把握に取り組む

基礎現代文化学系

現代は、歴史上かつてなかったほど、人類が巨大な変化を経験している時代です。「基礎現代文化学系」は、さまざまな角度から、この「現代」の特質を考察します。科学哲学科学史専修は、自然科学における人類の知的な営みを研究します。現代史学専修は、現代史は世界史であるという観点に立って、歴史学の手法により現代世界を分析します。二十世紀学専修と情報・史科学専修が合併して2018年度に新設されたメディア文化学専修は、おもにメディアや情報という切り口から、人文学のさまざまな手法を組み合わせながら、現代文化を考察します。



手書きのドイツ語日記から「幾何」の単語を検索している文献研究用ツール「SMART-GS」



こんなこと伝えたい！ 語りたい！

「よき問い」を見いだすために
まずは「学問の作法」を身につけるべし

大学院文学研究科
杉山 卓史 准教授

大学での学びには「正解」などありません。「どんな問いをたてるのか」がすべて。研究対象はなんでもよいのですが、研究の方法は「型無し」では困ります。学生たちには、必要な情報へのアクセス方法、考察の手順など、「学問の作法」を徹底して教えます。でも私たちは伴走者。「馬を川に連れて行くことはできても、水を飲ませるのはむずかしい」といいますよね。先行研究論文や書籍をじっくり読みこんで、自分の内側から湧き出る疑問に耳を澄ませるしかないのです。「木も見て森も見る」という姿勢も必要です。細部を突き詰めるには全体を知ること。若いうちにはできるだけ欲ばって視野を広げてほしい。美学美術史に関心のある私にとってこの京都のまちは宝箱のよう。ちょっと歩けば「ほんもの」に出会えるなんて、なによりの贅沢です。

文学部

ふむふむ
ナルホド



大学で身につけてほしいのは「クロスレファレンス」の手法。複数の文献を往来しながら読みこんで、それぞれの行間を埋めてゆくのです。この武器を手に入れば、世の中の見方も変わるはず。

／ 来春、キミを待っています！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ

挑戦の先にまっている 成長した自分を想像してみて！

文学研究科 歴史文化学専攻 東洋史学専修
2019年3月 人文学科歴史基礎文化学系
東洋史学専修卒業

手代木 さづきさん
宮城県 仙台第二高等学校 出身

挑戦と成長のチャンスに満ち満ちた場所。
それが私にとっての京大文学部です。身
の丈にあった挑戦よりも、背伸びしてつか
みとるような挑戦を!! 試練の先にこそ、
ひとまわり成長した自分が待っています。



受験で培った力を土台に

文学部 行動・環境文化学系
言語学専修 4回生

寺田 麻由さん
福岡県 筑紫丘高等学校 出身

大学は、正解のない問いに取り組むと
ころだと思います。受験勉強はおもし
ろくないかもしれませんが、受験で培っ
た力は高校までよりもはるかに広い学
問の世界を探索してゆく土台となりま
す。自分を信じてがんばってください。



個性的な友と語り合う日々

文学部 西洋文化学系
ドイツ語学ドイツ文学専修 4回生

谷垣 聡一朗さん
兵庫県 滝川高等学校 出身

大学構内に漂うアカデミズムの雰囲気
に魅了され、私は京大文学部の門を叩
きました。四季折々の変化に富んだ京
都で学問やサークル等にうちこみ、優
秀で個性的な友人と語り合う学生時代
は、あなたの財産になることでしょう！



卒業後の進路

■概要 この数年は2〜3割が大学院に
進学しています。就職先としては官公庁
や教育機関、マスコミや出版関連が多数
でしたが、最近は情報通信業や金融業の
比率も高まっています。また、特定の分
野に偏らず、幅広い業種・業界で活躍す
る卒業生が多いのも文学部の大きな特
徴です。

■就職先の例 国家・地方公務員／アク

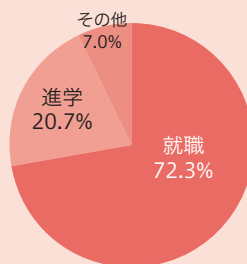
センチュア(株)／イオンモール(株)／トヨタ自動車(株)／ニッセイアセットマネジメント
(株)／学校法人駿河台学園／(株)KADOKAWA／(株)Z会／(株)ベネッセコーポレーション
／(株)野村證券／関西電力(株)／西日本旅客鉄道(株)／損害保険ジャパン日本興亜
(株)／中央法規出版(株)／読売テレビ放送(株) など

■取得可能な資格 文学部では所定の科目を修得した場合、教育職員免許状や
博物館学芸員資格の取得が可能です。また、地理学専修の卒業生で測量に関する
科目を修得して卒業後1年以上、測量に関する実務を経験した者は測量士の資格
が取得できます。この他、教育学部が開講する所定の科目を修得することで、図書
館司書や学校図書館司書教諭の資格も取得できます。

■取得可能な教育職員免許の種類と教科

中学校一種……国語／社会／英語

高等学校一種……国語／地理歴史／公民／英語



2018年度卒業生の状況

総合人間学部

文学部

教育学部

法学部

経済学部

理学部

医学部

薬学部

工学部

農学部

教育学部

FACULTY OF EDUCATION

■ 教育科学科

教育は未来を創る営み。
教育学部は未来に関わる学問を学ぶ場。
より良き社会の実現のために
心・人間・社会を探究する



教育の諸問題を学問的に探究する学部

京都大学の教育学部は、教員養成を主目的としていません。現代の教育に関する諸問題を学問的に探究し、より良き社会実現のための知と技法を開発する学部であり、学生はそれらの習得をめざします。

教育に諸科学が交わる「小さな総合学部」

複雑な要因が多層に重なりあう教育の諸問題に向きあい、解明するには心や人間、社会に関するさまざまな学問を学ばなければなりません。そのため京都大学の教育学部は、人間を深く探究する人文科学、社会の仕組みや動きを解明する社会科学、人間の心に関する諸科学など、多様な学問が学べる3つの学系を用意しており、その様相は「教育」を現実的テーマとして諸科学と共有する「小さな総合学部」に他なりません。

新しい教育学と心理学の創出

京都大学の教育学部では、理論を実践に展開するため、フィールドでの活動を重視しています。あわせて学校に限らず、生涯を通した人間の生成と変容を視野に入れ、21世紀に求められる新しい教育学と心理学の創出をめざした研究に取り組み、その成果を教育の現場にフィードバックしています。

教育界の次代を担うリーダーの育成

教育は未来を創る営みであり、教育学部は未来に関わる学問を学ぶ場です。変化の激しい現代は未来が見通しにくい時代であり、教育への期待は日増しに大きくなり、果たすべき役割の重要性も高まる一方です。これらに応えるため、京都大学の教育学部では多様な学問が学べる3学系と少人数制の利点を活かした指導により、学生たちを教育界の次代を担うリーダーへと育みます。

教育学部の特徴

1

人間らしさを擁護・促進する態度の養成

全学共通科目による教養教育と学部科目による専門教育を有機的に関連させた学びを提供することで、現代人に必要とされる広い視野と異質さへの理解、多面的・総合的な思考と批判的判断力、これらを備えた「人間らしさを擁護し促進する態度」の養成を教育方針としています。

2

教育に多様な観点から向きあう3学系

京都大学の教育学部は1学科(教育科学科)3学系で編成しています。これは教育に関する総合的な理解が必要な学部レベルでは、教育に関連する諸科学の習得に向けた基礎教育を重視するためです。あわせて“ゆるやかな”専門的分化を図ることで、現代の教育が抱える複雑かつ重層的な問題に向きあい、多様な観点から解明していける能力を養います。
※各学系の詳細は次ページ参照

3

ゆるやかに専門分化していく4年間

入学当初は幅広く教養を培う全学共通科目を履修し、年次進行にあわせ、教育学部の専門基礎科目や専門科目に移行していきます。その間、幅広い視野や複眼的な思考力の獲得をめざし、他学部が全学共通科目に提供している専門科目の履修も推奨しています。

●1年次 必修専門科目の「教育研究入門」、推奨科目の「情報学」などを履修します。また、教職科目はもとより、教育学部の教員は全学共通科目の諸講義や少人数教育科目群「ILASセミナー」なども担当しており、これらを履修するのも有益です。

●2年次 教育学部の専門基礎科目を主に履修します。あわせて3年次の学系分属を意識しながら、専門分野への興味・関心や自身の適性を見定めます。

●3年次 現代教育基礎学系、教育心理学系、関連教育システム論系、いずれかの学系に分属し、各専門科目を学びます。

●4年次 学びの集大成となる卒業論文を作成します。大学院に進学する学生にとっては、卒業論文の作成が研究者の道を行く第一歩となります。



教育学部が望む学生像

20世紀は教育が学校中心に機能した学校教育社会でした。しかし21世紀は学校だけでなく、社会のさまざまな場所と一人ひとりの人生のさまざまな局面において、人間形成の営みがゆるやかにネットワーク化される「人間形成社会」が出現しつつあります。これからの教育学は、この「人間形成社会」の展開過程で必要になる“新しい種類の教育”を創造するという課題に取り組まなければなりません。そのため教育学部では、心と人間と社会について、深い関心と洞察力をもち、柔軟な思考と豊かな想像力に富む学生を求めています。



3学系の紹介

現代の教育が抱える複雑な課題を多様な観点から解明する

現代教育基礎学系

学校の在り方に関心がある人、カリキュラムや授業・評価の開発をめざす人、胎児期からの心の発達や障害に関心をもつ人、教育の問題を歴史的に研究したい人、教育を哲学的に深く考えたい人、そうした人たちが学ぶ学系です。

●**教育哲学・教育史学** 何のために教育は必要か、どのような学校が望ましいか、教育が抱える多様な問題を哲学や歴史学の観点から分析します。学校教育制度や教育に対する考え方の歴史的な成立過程、時代による変遷などについても探究し、新たな学習や教育の姿を提示するための知識や方法論を身につけます。

●**教育方法学・発達科学** カリキュラム・授業・評価に関する理論と実践の蓄積に学び、人間の心身の発達を文理融合領域の発達科学に基づいて解明、より適切で有効な教育方法を提案することをめざします。フィールドワークを重視する科目でもあります。

●**教育人間学・臨床教育学**

芸術、身体、言語など、人間学の多様なテーマについて、主として思想研究の手法から考察します。また、それらを通じて“ことば”に対する感受性を育て、フィールドに立って考える力を身につけます。



心の仕組みと働きに関する幅広い識見と柔軟な思考力を育む

教育心理学系

「教育心理学系」では、心の仕組みと働きに関する幅広い識見と柔軟な思考力を育成します。あわせて教育・認知心理学、臨床心理学を主とする充実したカリキュラムを組み、他学部等の心理学系教室・教員とも連携しながら活発な教育・研究活動に取り組みます。

●**教育・認知心理学** 記憶、言語、推論、意思決定、知能、他者理解、共感、社会的認知といった高次認知過程の側面に関する主要な理論や知見を学びます。また、それらの発達の特徴や教授・学習法、動機づけ、メディアやコンピュータの活用など、教育活動と密に関わる心理学の諸側面の知識の習得と応用をめざします。あわせて心理実験・調査やデータ解析などの手法を身につけ、心理学の研究に取り組む基盤を得ていきます。

●**臨床心理学** 心に関する対人支援に向けた専門知識と技能を身につけることをめざし、自己理解を深めつつ、面接や遊戯などの心理療法、心理査定技法や調査の方法、描画や箱庭といったイメージ表現の理解法などを学びます。こうした専門知識と技能が卒業後、さまざまな仕事や社会行動で活かせるのはもちろん、大学院・修士課程での臨床心理士・公認心理師取得につながります。



教育と社会の結びつきを次代に向けて創造的に探究する

関連教育システム論系

21世紀は学校だけが教育に関わるのではなく、社会全体が人間形成の場となり、そうした社会における教育の柔軟な在り方やネットワーク化が課題になっています。「関連教育システム論系」では、こうした考え方を視野に入れ、教育と社会の結びつきを創造的に探究することを目的に学習します。あわせて次代の社会と人間に求められる重要な課題を意識したカリキュラムを提供し、少人数制のゼミや講義をはじめとする特色ある指導を行います。

●**教育社会学** 人間の社会形成に関わる集団の教育作用について研究すると共に、学歴社会や青少年問題、教育変動などの諸課題を社会学的な観点から考察する力を養います。

●**メディア文化学・図書館情報学** 世論を生み出す広範なメディア現象、また図書館を通じた情報の生成・流通・消費を分析することから、社会と文化を歴史的に読み解く研究を行います。

●**文化政策学・社会教育学** 広く人間とその社会が構築されてきた歴史を、多様な文化の取り扱いやその背景にある議論、学校教育を超えた学びのあり方を通じて考える視点を習得します。

●**比較教育学・教育政策学** 各国の教育制度、政策、実践、理論などを理解する国際的な視野と考え方を学ぶと共に、政策科学的な観点から教育の行財政制度と具体的な政策立案について学習します。



Curriculum Tree

教育学部教育科学科

現代教育基礎学系

教育原論／教育人間学／
教育史学／教育方法学／
教育課程論／授業論／
生徒指導論／発達教育論／
発達科学／障害児教育論

教育心理学系

教育心理学／認知心理学／
臨床心理学／人格心理学／
発達心理学／メディア教育／
児童・青年心理学／障害児心理学／
社会心理学／教育評価

関連教育システム論系

教育社会学／文化社会学／
社会調査／メディア文化学／
文化政策学／図書館情報学／
社会教育学／比較教育学／
教育行政学／教育制度／
教育財政学

／ 来春、キミを待っています！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ

教育学部の仲の良さは学内一です！

教育学部 現代教育基礎学系 4回生

岡村 亮佑さん

千葉県 県立千葉高等学校 出身

著名な先生方や優秀な学生が集まっているのはもちろん、みんなの仲が良いことが特徴です。同回生だけでなくタテのつながりも強く、学部全体で新生の歓迎や教育学部祭に取り組みます。みなさんの入学、心待ちにしています！

「おもしろい」人たちと、ここ京都で

教育学部 相関教育システム論系 3回生

松本 愛さん

神奈川県 横浜翠嵐高等学校 出身

変人が多いと有名な京都大学。私とは全く異なる考えをもつ人たちに会ってみたいと志望しました。季節や空気が人に寄り添うこの土地は、青春時代をのびのびと過ごすのに最適です。自分の可能性を最大限に生かして、個性豊かな人々と刺激に満ちた毎日を通しませんか。

自由な発想で豊かな学びを

国際高等教育院 データ科学
イノベーション教育研究センター
2018年3月 博士後期課程修了

市村 賢士郎さん

石川県 小松高等学校 出身

教育学部は人や環境に恵まれており、自由な発想で学ぶことができました。ここでのあらゆる経験が、私の現在の研究や教育活動の支えになっています。皆さんにも社会で役立つ豊かな学びを実現してほしいと願っています。



卒業後の進路

■ **進学** 例年3割ほどの学生が本学「教育学研究科」などの大学院に進学します。中学校や高校の教職に就く学生も少なくありませんが、文部科学省や法務省をはじめとする官公庁の他、マスコミや出版、金融・保険や各種メーカー、サービス業など、就職先は多岐にわたります。

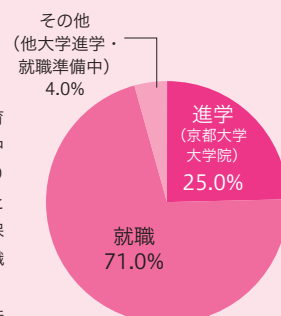
■ **就職先の例** 文部科学省／独立行政法

人国際協力機構／東京都庁／京都市役所
／東海旅客鉄道(株)／三菱電機(株)／関西電力(株)／パナソニック(株)／住友林業(株)／
島津製作所／(株)ベネッセコーポレーション／数研出版(株)／サントリーホールディングス(株)／京都府立高等学校教員／島根県立養護学校教員 など

■ **取得可能な資格** 【公認心理師試験の受験資格】公認心理師法に定める公認心理師の資格を得るためには、国が実施する公認心理師試験に合格する必要がありますが、本学部・研究科の修学期間内に、同試験への受験資格を得るために必要な科目を履修することができます。具体的には、文部科学省令・厚生労働省令に定められている科目を、大学(学部)及び大学院(研究科)においてそれぞれ履修し必要単位を修得する等により、受験資格を得ることができます。

■ **取得可能な教育職員免許の種類と教科**

中学校一種……社会 高等学校一種……地理歴史／公民
特別支援学校教諭一種……聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者



こんなこと伝えたい！ 語りたい！

「人間好き」だからこそ 一生もののテーマが見つかる

大学院教育学研究科
佐野真由子 教授

私の専門は文化政策学。文化を通じて社会を方向づける営みを、歴史的、批判的に考察します。社会とは、つまり「人間」。私の研究の根底にあるのは、人間への関心にはかなりません。とくに、世の中を実際に動かしているのは教科書に載る「偉人」ではなく、一人ひとりの「普通の人」であることを大切にしています。教育学部の領域は幅広く、あらゆる科学を内包していますが、きわめて直接的に「人間を見つめる」学問であることは、全体の共通項と言えるでしょう。

私は、研究者になる人だけでなく、広く社会に就職していく学生にとって、大学というアカデミックな環境ですごく4年間が、かけがえのないものであってほしい。ある授業で学生が、「今日の話は専門分野や職業によらず、一生かけて考えてゆく問題だと思う」と感想を述べてくれました。こんなにうれしい言葉はありません。

教育学部

ふむふむ
ナルホド



社会とはつまり人間そのもの。「人間が好き」、それが教育学部の共通項。人間をとおして社会を見つめ、人間をとおして解決策を探る。

法学部

FACULTY OF LAW

目標を見定め、
幅広い選択肢から
自らの「学びのかたち」を選びとり、
知識を組み合わせる構想力と
国家や社会を見直す
大局観を養う



約38,000名の有為な人材を輩出

法学部は1899(明治32)年に法科大学として創設され、今日まで約38,000名の有為な人材を社会に輩出してきました。また、創設期の教授陣は自由な学問研究を尊重し、東京帝国大学とは異なる大学の在り方を模索しました。

学生の自主的学習を奨励

創設当初、必修化された演習(ゼミ)は今も、重視されています。それは学びの選択肢に自由な余地を限りなく広げ、学生の自主的学習を奨励するという伝統となり、今も脈々と受け継がれています。

法科大学院と公共政策大学院を設置

京都大学の法学部は戦後の経済・社会の急激な変容、文化・科学の著しい進展に対応し、講座数および教員数を拡充してきました。あわせて1992年から研究・教育の国際化・学際化・高度化に対応するため、それまで学部配置されていた講座を大学院に配置、大学院の教員が学部教育も担当しています。さらに2004年には法曹の養成を目的とした専門職大学院「法科大学院」を設置。2006年には経済学研究科と協力し、公共的な役割を担う高度専門職業人の養成を目的とした専門職大学院「公共政策大学院」を設置しました。

国家や社会を見直す大局観を養成

京都大学の法学部は国家や社会の在り方を見直すことに関わり、組織で指導的な役割を果たせる人材養成を目的としています。今日、世界も日本も大きな転換期を迎え、さまざまな問題をかかえています。こうした状況に向きあい、新しい制度を設計するためには、文化の多様性を尊重し、平和な社会の実現に貢献できる豊かな国際感覚を備え、法律や政治の仕組みに関する専門的な知識をもつとともに、社会全体を視野に入れ、知識を組み合わせる構想力や大局観を養わなければなりません。京都大学の法学部は、こうした能力を備えた人材を育成するために、豊かな教養と法律学・政治学の専門知を提供しています。

法学部の特徴

1

視野を広げる教養科目の充実

「教養科目」は全学共通科目と法学部が提供する法学部基礎演習で構成されています。「全学共通科目」は人文・社会科学科目群、自然科学科目群、統合科学科目群、外国語科目群、情報科学科目群等で構成されています。これら全学共通科目は4年間、どの学年でも履修できるようになっていますが、法学部では専門科目が主となる3年次までに学び、英語をふくむ外国語の運用能力や豊かな教養を培いつつ、視野を広げるようにしています。

2

年次進行にあわせて増える専門科目

「専門科目」は内容に応じ、履修できる学年を定めています。1年次には、導入的な専門科目として法学入門、政治学入門、家族と法などを履修するほか、民法第一部も配当されています。2・3年次では、法体系の全体像や基本の理解につながる憲法第一部・第二部、刑法第一部・第二部、民法第二部、国際法第一部といった科目を履修できます。他の専門科目は3・4年次に配当されていますが、政治学関連科目と一定の基礎法関連科目についてはそれぞれ2科目に限り、2年次でも履修できます。

3

特別科目や演習で社会変化に呼応

社会の全体像や動きを捉えるには経済学の知識も必要であり、法学部では経済学部の一部科目が履修できます。また、毎年かならず開講される基本的な専門科目に加え、新たな法律・政治現象や企業の法実務などに呼応する特別科目も年度ごとに開講しています。さらに3・4年次に配当される演習(ゼミ)では、少人数クラスで周到な予習にもとづく活発な討論が行われています。

4

自由度の高い科目選択と主体的学習

専門科目に“必修”設定がないのも京都大学・法学部の特色です。その主旨は「自身の将来は自身で設計する」という考え方にあり、自分がどのような科目を選択し、どのような学習計画を構築するか、すべて学生各自の主体性に任されています。

※堅実な学習を促すため、各学期(セメスター)に履修登録できる単位数には上限を設けています(キャップ制)。

5

法科大学院への早期進学への道も

法学部では、特に意欲がある法曹志望者のために、早期に法科大学院に進学する道を用意しています。3年次の終わりにまでに優秀な成績で必要な科目をすべて履修するなど必要な条件を満たした場合は、法学部を3年間で早期卒業して法科大学院に進学することが認められます。

法学部が望む学生像

法学部では、世界・国家・社会のさまざまな問題に対する強い関心を持ち、多方面にわたる学力、とりわけ社会科学に関する基礎的な学力を備え、論理的思考力に優れた学生を求めています。



■ 専門科目の紹介

法体系の全体像と基本を捉え、新たな制度設計や社会実践につなげる

専門科目

京都大学の法学部では次の専門科目を選択履修していきます。

- 法学領域** 法理学/法社会学/日本法制史/西洋法制史/ローマ法/東洋法史/英米法概論/ドイツ法/フランス法/憲法第一部/憲法第二部/行政法第一部/行政法第二部/租税法/国際法第一部/国際法第二部/国際機構法/民法第一部/民法第二部/民法第三部/民法第四部/商法第一部/商法第二部/経済法/知的財産法/民事訴訟法/国際私法/国際取引法/労働法/社会保障法/刑法第一部/刑法第二部/刑事訴訟法/刑事学/法学入門Ⅰ/法学入門Ⅱ/家族と法
- 政治学領域** 政治原論/政治過程論/比較政治学/アメリカ政治/国際政治学/国際政治経済分析/政治史/日本政治外交史/政治思想史/行政学/公共政策/政治学入門Ⅰ/政治学入門Ⅱ
- 外国文献研究** 外国文献研究(英・独・仏)

- 特別講義** 民事執行・保全法/日本政治思想史/外交史/Introduction to European Law/Japanese Politics from a Comparative Perspective/International History 1900 to the Present/現代社会と裁判/現代社会と弁護士(弁護士法人大江橋法律事務所寄附講義)/アセット・マネジメントの実務と法(一般社団法人日本証券投資顧問業協会・一般社団法人投資信託協会共同寄附講義)/生命保険の実務と法(日本生命保険相互会社寄附講義)/金融法と銀行実務(株式会社三井住友銀行寄附講義)/信託法の理論と実務(三井住友信託銀行株式会社寄附講義)/国際企業取引の実務と法(住友商事株式会社寄附講義)
- 経済関係科目** ミクロ経済学Ⅰ/ミクロ経済学Ⅱ/社会経済学Ⅰ/社会経済学Ⅱ/財政学/経済史Ⅰ/経済史Ⅱ/世界経済論/租税論/金融論/金融政策/経済政策論/経済統計学/会計学Ⅰ/会計学Ⅱ/経済学史/日本経済史/欧米経済史/社会政策論

演習(ゼミ)

法学部の創設当初から重要視されてきた演習(ゼミ)では、徹底した少人数制と周到的な予習に基づき、活発な議論・討論に取り組めます。

- 法学領域** 法社会学/日本法制史/ローマ法/東洋法史/英米法/ドイツ法/憲法/行政法/租税法/国際法/国際機構法/民法/商法/経済法/知的財産法/民事訴訟法/国際私法/国際取引法/労働法/社会保障法/刑法/刑事訴訟法
- 政治学領域** 政治原論/政治過程論/比較政治学/アメリカ政治/国際政治学/国際政治経済分析/政治史/日本政治外交史/政治思想史/行政学

■ 京都大学 法学部の4年間

1年次

- 入学式** 京都大学全体の入学式終了後、歴史ある法経第四教室で厳かな雰囲気による法学部だけの入学式も行われます。
- 始業・履修登録** ガイダンスや先輩のアドバイスなどを参考にしながら、自分自身の“時間割”をつくります。
- クラス分け** 8つあるクラス分けが発表されます。1年次で主に学ぶ教養科目や以降の専門科目はすべて選択制ですが、語学の授業はクラス単位で受講します。
- 前期試験** 夏休み前の7月・8月、京大生として初めての定期試験が行われます。
- 11月祭** クラスやクラブ・サークルで出展(出店)します。仲間との一体感が生まれる場でもあります。
- 後期試験** 春休み前の1月・2月、後期試験が行われます。1年間の学びの成果が問われます。

2年次

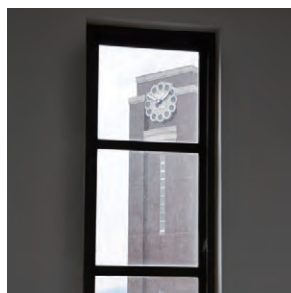
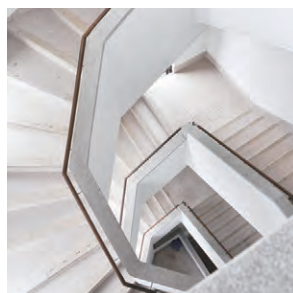
- 新入生歓迎会** 後輩を迎え、アドバイスをする立場に。学業、クラブ・サークル、アルバイト、多忙だけれど充実した毎日を過ごします。
- 専門科目の履修** 1年次では少なかった専門科目が増え、憲法や民法、刑法などの法学基礎科目に取り組みながら、リーガルマインドを養います。
- 法学専門サークル** 法学部サークル連合(略称:法サ連)という法学・政治学に関するサークルに入部したり、課外で専門的な活動を行う学生も増えていきます。
- 演習(ゼミ)登録** これまでの学びを通じて抱いた興味・関心に基づき、12月に3年次の演習(ゼミ)登録を行います。
- 将来設計** 登録したゼミをふくめ、今後の専攻分野や将来の進路について、自身の適性や可能性を探っていきます。

3年次

- 演習(ゼミ)** 法学部の創設当初から重要視されているゼミでの学びがスタート。授業時間に関わらず、議論・討論は尽きません。
- 海外留学** 視野を世界に広げることを目的に、交流協定を結ぶ海外諸大学への留学は、2・3年次が好機です。
- 進路選択** この時期、インターンシップに取り組む学生も少なくありません。そうした経験に基づき、就職が法科大学院などへの進学か、進路を見定めるのもこの時期です。
- 進学準備** 法科大学院や公共政策大学院への進学を決めた学生は、試験準備を開始します。
- 就職活動準備** 就職を選ぶ学生は企業説明会への出席など、就職活動の準備を始めます。

4年次

- 進路活動** 法科大学院や公務員を志望する学生は各試験に向けた勉強に、一般企業を志望する学生は就職活動に、それぞれ懸命に励みます。
- 省庁まわり** 公務員試験を経て、国家公務員総合職の合格者は東京の各省庁を訪問し、志望意志を固めます。
- 法科大学院合格発表** 合格はゴールではなく、法曹へのスタート地点。あらためて気を引き締め直し、学び続ける姿勢を保ちます。
- 最後の期末試験** 大学院への進学、省庁への入庁、企業への就職、卒業後の雄飛に向けて、最後の期末試験で4年間の成果を示します。
- 卒業式** 充実した4年間を振り返りながら、仲間や恩師と今後の活躍、社会貢献を誓い合います。





こんなこと伝えたい！語りたい！

「なぜ、ルールを守らなくちゃいけないの？」
その問いに答える自信はありますか

大学院法学研究科
曾我部 真裕 教授

社会には法律というルールがありますが、「ルールは守るべきもの」ではなく、「なんで守らなくちゃいけないの？」と問える人こそ、法学部向きかもしれません。「赤信号は止まれ」という単純なルールにも、それが定められた背景・理由があります。「決まりは決まり」という理屈では思考は止まってしまいます。「常識を疑うクセ」を身につければ、既存のルールの批判もできるし、新しいルールをつくるアイデアも生まれます。「自由の学風」といいますが、選択の自由はチャレンジする人の特権です。法学部を出て法律家になる人もいれば、民間企業に就職する人もいます。京大で学ばみなさんはいずれ社会に出てリーダーシップをとることを期待されています。法律にかぎらず、歴史や経済学、語学などにもアンテナを張って視野を広げてほしいですね。

法学部

ふむふむ
ナルホド



ルールを守らなければいけないのは、違反すると、ルールによって守ろうとすることが損なわれるから。では、赤信号を守らないことで損なわれるものはなんでしょうか。

／ 来春、キミを待っています！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ



個性豊かな仲間たちに刺激されて……

法学部 3 回生 市原 幸紀さん
大阪府 四條畷高等学校 出身

京大には世界から集まった留学生、浪人生やYouTuberまで、さまざまな人がいます。そしてみんながサークル活動や部活動、バイト、社会活動や勉強など、やりたいことに一生懸命です。あなたと一緒に、好きなことに全力になりましょう！

良き友、良き師との出会いは一生モノ

法学部 4 回生 柳 真裕さん
東京都 東京学芸大学附属高等学校 出身

大学で得られる大切なものはふたつ。それは、良き友と良き師です。その意味で京大法学部は、さまざまな活動を通じて学びを広げる志の高い仲間と、日本を代表する先生方が集う素晴らしい環境です。ぜひ、めざしてください。きっと、最高の友と師に出会えます。



「交渉」に惚れ込み、大学院に

公共政策大学院 1 回生
2019 年 3 月 法学部卒業

完山 聖奈さん 広島県 広島高等学校 出身

京大での4年間は、無限に広がる学問の世界、千差万別の個性豊かな仲間、日本の法学を牽引する先生方との出会いです。サークルでは「交渉」に惚れ込み、将来は交渉教育に携わりたいと考えています。幅広い視野を手に入れるべく、京大大学院に進学しました。

枠を決めずに、なんでも吸収してみよう！

財務省主計局総務課（国家公務員）
2019 年 3 月 法学部卒業

若杉 拓門さん 愛知県 一宮高等学校 出身

自分の可能性を狭めずにいろんなものを吸収する姿勢が大事です。専攻以外の領域にも関心を持って知識を蓄え、多様な考え方の人たちと話すことで洗練されます。大学で培った知識は現在の仕事に役立っています。この大学で自分を開拓してください。



卒業後の進路

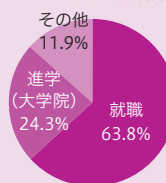
■進学 国家・地方公務員、民間企業、法科大学院をふくむ大学院への進学など、進路は多岐にわたります。大学院に進学する学生の約8割は、京都大学をはじめとする全国の法科大学院に進んでいます。また、京都大学公共政策大学院は例年、入学者の約2割が本学部の出身です。民間企業への就職先は、従来主流だった金融・保険業に限らず、幅広い業種・業界にわたっています。

■就職先の例 国家・地方公務員／日本銀行／(株)みずほフィナンシャルグループ／(株)三井住友銀行／(株)三菱UFJ銀行／三井住友信託銀行(株)／東京海上日動火災保険(株)／第一生命保険(株)／日本生命相互保険会社／大和証券(株)／野村證券(株)／三井物産(株)／丸紅(株)／住友商事(株)／関西電力(株)／全日空(株)／東海旅客鉄道(株)／西日本旅客鉄道(株)／(株)商船三井／(株)朝日新聞社／(株)日本経済新聞社／日本放送協会／(株)電通／(株)NTTドコモ／パナソニック(株)／京セラ(株)／三菱電機(株)／川崎重工業(株)／ヤマハ(株)／東レ(株)／旭化成(株)／楽天(株)／(株)リクルート／マッキンゼー・アンド・カンパニー など

■取得可能な資格 法学部では、教育職員免許状の取得を目的とした教職課程を設けています。

〈取得可能な教育職員免許の種類と教科〉

中学校一種…社会 高等学校一種…公民



2018年度卒業生の状況

経済学部

FACULTY OF ECONOMICS

■ 経済経営学科

未来を切り拓く
柔軟な思考力と
豊かな創造力を培う



経済学と歩んで100年

経済学部は1919(大正8)年に法学部(法科大学)から分かれて誕生しました。今年2019年には100周年を迎える、日本でもっとも古い経済学部の一つです。この長い歴史のなかで京都大学経済学部は、多数の著名な研究者、個性的な実業界のリーダーや各方面で活躍する優れた人材を送り出してきました。さらに革新を求め、絶えず先端的な分野の拡充をはかってきました。

本学部の特色は、京都という地域にふさわしい「伝統と革新」、そして京都大学の先人たちに共有されてきたリベラルな知的雰囲気にあります。

少人数教育で経済の未来と対話

経済学部は、「自由の学風」のもと、学生の自学自習を基本精神として、財政、産業、雇用、金融、地球環境、国際市場、経済発展などの複雑で多様な問題について歴史・思想などの根底から学び、その解決を考えます。経済学や経営学の専門科目だけでなく、幅広い分野から自主的に選択し、自由に学ぶことができます。

また、大学院との共通科目や社会人講師による実践的講義も開講しています。さらに演習(ゼミナール)制度を重視し、少人数の学生と担当教員による対話型学習システムをつくってきました。演習では指導教員のもとで少人数の学生同士でこうした諸問題に関するテーマを学び、報告、検討しながら問題の本質を捉えるべく対話的学習をします。

多様性と国際性の充実

経済学部は、多様な学生同士が刺激あいながら切磋琢磨し、豊かな教養と人間性、国際感覚を身につけることをめざしています。

このために、経済学部は、理系入試や特色入試をはじめ留学生入試、外国学校出身者入試、3年次編入学入試など国立大学のなかで先んじて多様な入試制度を導入してきました。

多くの留学生を受け入れている経済学部は、多角的な視点で国際性あふれる議論ができることも特徴の一つです。

経済学部が望む学生像

京都大学経済学部は、経済学・経営学的分析能力を修得できる知力と探究心を持ち、かつ、教員や他の学生と積極的に討論を重ねることにより、自主的に考え創造的な提案が行える人材に成長できる学生を求めています。以下のような学生の入学を期待しています。

- 高等学校教育を通じて広範で高度な基礎知識を身につけるとともに、論理的思考力ならびに語学能力を修得している人
- 社会・経済活動全般に積極的に関与したいと考える、知的好奇心が旺盛な人

このような学生を選択するために高等学校の文系教育課程に対応した一般学力検査による選抜(190名)だけでなく、理系の教育課程に対応した学力検査による選抜(25名)や特色入試(25名)等を導入しています。

経済学部の特徴

1

厳しい局面を打破する判断力の獲得

京都大学の経済学部は「自学自習」を学びの大原則とし、自分で問題を見つけ、自分で解決策を見つける能力を獲得していきます。また、そうした学びの基本原理は「学問の自由」です。自由であるから多様な思考は生まれ、科学は進歩し、社会の求めに応えられるのです。ただし、学問を自由に自学自習するには基礎という土台が不可欠です。こうした考え方に基づき、京都大学で学ぶ経済学・経営学は、社会のどのような場に立っても迷うことなく判断する力の源泉となります。

2

経済学と経営学を横断する4コース

京都大学の経済学部では経済学と経営学の関連性を重視、経済経営学科の1学科制を採用しています。あわせて理論・歴史コース、政策コース、マネジメントコース、ファイナンス・会計コース、4つのコースを設置しています。学生は各コースが推奨する専門科目を履修することで、それぞれの特性に応じた専門知識が得られるようになっています。

3

1年次で専門学習の基盤を固める

入学当初2年間は教養教育を軸に、語学をふくむ「全学共通科目」を主に履修します。これと並行し、1年次では自立した学習力を身につけるための「入門演習」のほか、経済学・経営学の専門学習の基盤を固める9つの入門科目、ミクロ経済学入門、マクロ経済学入門、社会経済学入門、基礎統計学、経済史・思想史入門、現代経済事情、経営学入門、会計学入門、情報処理入門を学びます(次ページ参照)。

4

専門性を究める2・3年次

2年次では専門基礎科目と専門科目(Ⅰ)の授業群から、3年次では専門科目(Ⅱ)の授業群から、自身の将来設計に基づき選択履修していきます。また、3年次からは経済学・経営学の専門科目だけでなく、法学部が提供する法学や政治学の科目も履修でき、さらに高度な学びを求める学生は大学院との共通科目を履修します。



■ 学びの紹介

経済学と経営学を横断して学ぶために
双方の基礎と土台を固める

9つの入門科目

京都大学の経済学部は、かつての経済学科と経営学科を統合した経済経営学科の1学科制であり、社会で密に関連しあう両学問を横断して学びます。ただし、それには経済学と経営学、双方の基礎を固める必要があり、1年次に9つの入門科目を学びます(以下は各科目の学問概説)。



ミクロ経済学

「ミクロ経済学」は市場のメカニズムに基づき、経済行動を分析する学問です。ミクロ経済学の起源は19世紀から20世紀にかけて登場した最大化原理を基礎におく完全競争モデルです。しかし現代経済は巨大企業の寡占化の様相が強く、完全競争モデルの虚構性が指摘されています。そこで登場したのが、将棋などにたとえて意思を戦略的に決定していく「ゲーム理論」です。現代ミクロ経済学は、このゲーム理論を中心に据えることで、医療・福祉経済学、マーケティング経済学、情報・通信経済学、都市・交通経済学、企業・組織経済学、環境経済学など、最先端をいく応用経済学の基礎ツールとなっています。

経営学

「経営学」は幅広く、経営現象を研究する学問です。「経営」とはある目的を達成しようとする事業について、それを計画・指揮・管理する活動です。その対象は従来、民間企業が中心でしたが、近年は病院や政府、地方自治体やNPOなど、経営の質が問われる社会的事業体にも広がっています。また、企業においても自社の利潤追求だけでなく、ステークホルダーとよばれる多くの人びとに利益をもたらすことが求められ、その経営システムは複雑化する一方です。その最適解を研究する経営学の理論体系も複雑化しています。このように実践の場でも、理論研究の場でも、難問・難題が山積していますが、そこに「経営する」醍醐味があるのも事実です。

基礎統計学

統計学はかつて、国家為政者へ行政に必要な資料を提供するためにあり、その目的は人口、所得、耕地面積等の数値を収集・整理し、国力を測ることでした。ただし、現在はデータの幅も広くなり、行政はもとより商業、あるいは株式や為替といった投資の判断材料になるなど、さまざまな場で応用されています。

これらをふまえ、「基礎統計学」の授業では、記述統計学と数理統計学によって成り立つ2領域を主に学びます。記述統計学では物価指数など、実務で使うことの多いツールを学習します。数理統計学ではデータに関する多様な推定、仮説に関する検定を数学的に学びます。

マクロ経済学

「マクロ経済学」は経済活動を大きな視点から分析する経済学の1分野です。その大きな視点とは、分析対象が特定の個人、企業、産業の経済活動ではなく、国家経済や世界経済を見通すことを意味しています。そこで課題となるのは、なぜ経済は好況と不況を繰り返すのか、政府は景気の変動を抑制するためにどのような政策を採ればよいのか、なぜ先進国は産業構造の転換を果たし所得の増大を達成できたのか、それに対して多くの発展途上国が農業中心の経済構造から脱却できず低所得の状態にあるのはなぜなのか、等々の疑問です。マクロ経済学が取り組むのは、これらの疑問に正確な答えを与えることにほかなりません。

会計学

「会計学」は「事業の言語」とよばれる会計を対象に発達した学問です。また、会計学は事業体の現象を正確に理解するとともに、望ましい会計について考える学問でもあります。こうした会計は、社会会計・国民経済計算などの「マクロ会計」、家計・企業会計・非営利法人会計・公会計などの「ミクロ会計」、2つに大別されます。さらに会計情報の利用者ごと、企業外部の株主や債権者などに対する「財務会計」、経営者などのための「管理会計」、2つに分類されており、それぞれに対応するため、財務会計学と管理会計学、2つの学問分野が発達しています。

現代経済事情

人間の社会を扱う以上、経済学は経済的・社会的問題の解決という目的意識をつねにもつべきであり、その概念は「政策関心」と言い換えられます。「現代経済事情」で講義する経済政策論、財政学、金融論、社会政策論、世界経済論、公共経済学などには「現代の社会問題や経済問題を素材に考える」という共通項があります。また、経済問題に対しては通常、さまざまなアプローチがあり、複雑な社会現象そのものを理解するには、総合的・多面的な分析視角が必要です。「現代経済事情」の諸講義に共通する狙いは、現実の経済問題などへの感受性と複眼的な視点を養うことにあります。

社会経済学

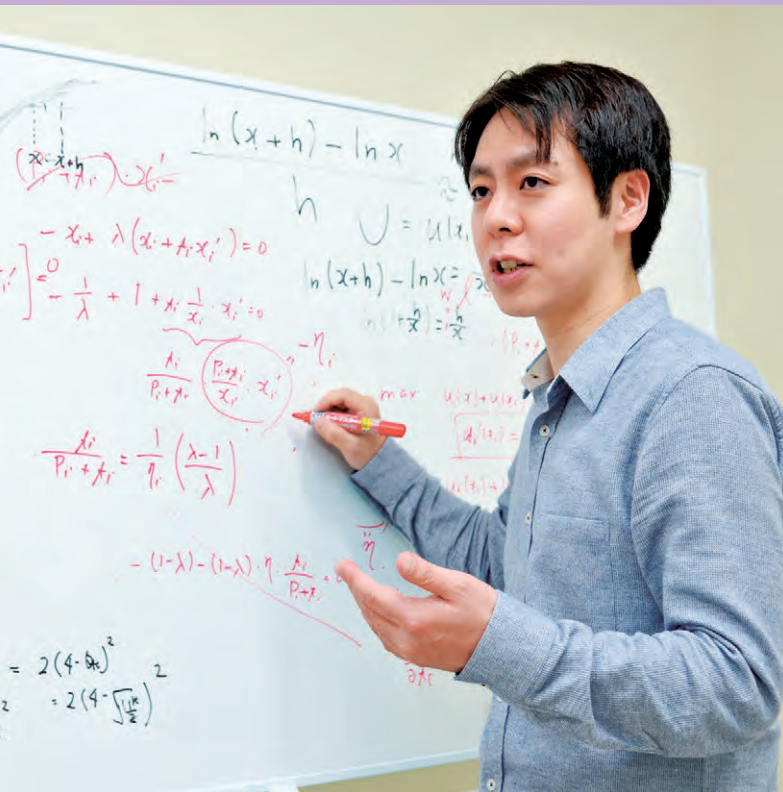
「社会経済学」はスミス、リカード、マルクスなど、古典派と呼ばれる人たちの理論の総称でした。彼等は経済分野だけでなく、政治や文化などの分野にも広がる社会的視座をもつと共に、数世紀におよぶ歴史を考察する長期的視座をもっていました。しかし20世紀に入ると大量生産技術の成立といった技術面の変化、巨大企業の出現といった組織面の変化により、古典派経済理論の有効性は低下しました。こうした資本主義の変化をふまえ、新たな理論を創出したのがケインズとカレツキです。現代の社会経済学は、古典派経済学者たちの社会的歴史的視点とケインズおよびカレツキの理論を結合し、現代資本主義の構造や制度を分析していきます。

情報処理

「情報処理」は人間の意思決定活動であり、社会活動そのものです。また、インターネットやコンピュータなどの情報通信技術は、そうした活動を支える必要不可欠なツールです。さらに情報通信技術の急速な発展は社会を大きく変え、情報通信技術がなくては(知らなくては)企業の経営は成り立ちません。授業としての「情報処理」は経済学や経営学を学び、理解・分析するためだけに学ぶものではありません。コンピュータシミュレーションによって社会や組織を解析したり、あるいは未来を予測したり、経済学や経営学の根幹を見つめながら、通信をふくむ情報処理技術を習得していきます。

経済史・思想史

「温故知新」という言葉を知っていますか？そこには昔のことから新しいことを知るという意味があり、「経済史・思想史」はその意図をもつ学問です。また、経済史と思想史、ふたつの分野を並行して学ぶ意味は、現在の経済社会を歴史的に眺めることにあり、経済や社会に関する「忘れ去られた課題」を再発見し、あわせて「新しい課題」や「経済学のあり方」を構想していきます。たとえば、ある国が経済大国になる過程の分析からその秘訣や条件と問題点を学んだり、ある企業の発展・没落から経営とは何かを考えてみたり、人間が集団形成するときの諸問題を把握することで理想社会について提言したり、そうしたことに取り組みながら歴史的な発想法を身につけ、当然と思っていた日常から「新たな可能性」を発見する視座を養います。



こんなことを伝えたい！ 語りたい！

経済理論とデータを駆使して、 社会に鋭くメスを入れる

大学院経済学研究科
長谷川 誠 准教授

税制が人々の結婚や出産にまで影響を与えることを示した経済学の研究があります。一見すると非経済的なさまざまな行動も、経済学は分析対象とします。漠然とした理想論や一般論に流されずに社会現象の本質を見極めたい人に経済学は向いていると思います。経済学と経営学の両方を学べるのが京大経済学部の特徴。教員には最先端の理論を駆使する人もいれば、制度や歴史からじっくりアプローチする人もいて、その懐の深さも魅力です。まずは1・2回生でミクロ経済学、マクロ経済学、計量経済学などの基礎科目をしっかりと学習しながら、多様な分析ツールを身につけます。大学生だった頃の私は、複雑な社会現象を簡潔な数式モデルで表現する経済学のアプローチに惹かれました。基礎を高く積み上げることで見える世界が広がります。経済学を学んで、現代社会に鋭くメスを入れてほしいですね。

経済学部

ふむふむ
ナルホド

土台がしっかりしているほど高い山を築けます。基礎を地道に積み重ねてこそ、応用力が身につきます。その頂上から、どんな世界が見えるのでしょうか。



／ 来春、キミを待ってます！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ



見ている景色を一変させる 学びとの出会い

経済学部 経済経営学科 3回生
都 公さん
東京都 成蹊高等学校 出身

京都大学経済学部では、個人が尊重されたうえで多くのことを学ぶことができ、興味を湧かせてくれるような授業がたくさんあります。みなさんが見ている景色をさらに変えてくれるような学びに出会えると思います！

自分しだいでもなんでもできる 自由さを満喫

経済学部 経済経営学科 4回生
志水 都さん
神奈川県 横須賀高等学校 出身

高校までではあまり習わなかった経済・経営を幅広く学べる経済学部に進学しました。京都に来てよかったと思うのは、自分しだいでもなんでもできること、周りの環境(生徒、教授、京都という地)がとても刺激的で楽しいことです。



幹となる価値観を見つけられる

国土交通省
2003年3月 経済学部経済学科卒業
三重野 真代さん
大分県 大分上野丘高等学校 出身

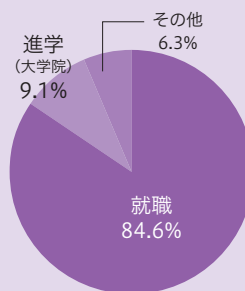
経済学部で学ぶマーケットの価値観と、京都がもっている哲学的・文化的な価値観とは対極的で、両者を学べる経済学部は唯一無二の場所です。自分の可能性を切り開き、人生の幹となる価値観を見つけられると思います！



卒業後の進路

■概要 京都大学の経済学部は、学界のリーダーとなる多数の優れた研究者をはじめ、世界・実業界のトップリーダーも数多く輩出してきました。なお近年の大学院進学者は1割前後であり、9割前後が就職します。就職先としては、金融庁や外務省、会計検査院、総務省、日本銀行などの官公庁の他、金融・保険・証券業が主流でしたが、この数年は業種・業界を問わず幅広く広がっています。

■就職先の例 (株)みずほフィナンシャルグループ／(株)三井住友銀行／(株)三菱UFJ銀行／(株)ゆうちょ銀行／農林中央金庫／(株)京都銀行／三井住友信託銀行(株)／伊藤忠商事(株)／三井物産(株)／三菱商事(株)／野村証券(株)／みずほ証券(株)／JPモルガン証券(株)／ソフトバンク(株)／日本生命保険相互会社／(株)日立製作所／トヨタ自動車(株)／パナソニック(株)／有限責任監査法人トーマツ／有限責任あす監査法人／EY新日本有限責任監査法人／アクセンチュア(株)／大阪ガス(株)／日本放送協会／日本航空(株)／経済産業省／各府県庁・市役所 など



2018年度卒業生の状況

理学部

FACULTY OF SCIENCE

■ 理学科



自然への疑問に向きあいながら
自然の理(ことわり)を学ぶ

自然の〈秘密〉を解くことを愉しむ学部

自然はどのようなになっているのか、なぜ自然はそうになっているのか、自然を動かす法則は何なのか、私たち人間はつねづねこのような疑問を抱きます。京都大学の理学部は、誰も答えを教えてくれない自然への疑問をもつ人たちが集まり、自然の声に耳を傾けながら疑問を解いていくとともに、どこまでも深い自然の〈秘密〉を探り続けることを愉しむ学部です。

従来の枠組みにとらわれない人材を育成

京都大学の理学部は理学科のみの1学科制です。この制度の意図は、分野・領域が多岐にわたる理学を学ぶ過程で発見した自身の適性に応じた専門選択を可能にするためであり、あわせてそうした自由性により、従来の学問分野の枠組みにとらわれない人材を育成することも狙っています。

教育の基本方針は個々の意欲の尊重

京都大学の理学部では3年次から5学系のいずれかに選択分属し、少人数でのゼミや実験・実習などの研究活動を通じて専門知を獲得します。その間、もっとも大切なのは〈自ら学ぶ意欲〉にほかなく、その尊重と伸長を教育の基本方針としています。

数多くの独創的な研究者を輩出

京都大学の理学部はノーベル賞やフィールズ賞など、国際的トップレベルの賞の受賞者をふくめ、これまで数多くの著名かつ独創的な研究者を輩出してきました。あわせて、自ら開拓した新たな研究分野に挑み続ける〈革新〉の伝統はいまも息づいています。こうした学問の創造や開拓は、研究・教育への自由性が育んだ結果です。現在、計画・遂行されている新たな研究プロジェクトも数多く、学生の教育にフィードバックされる先端知も決して少なくありません。

理学部が望む学生像

- 自由を尊重し、既成の概念を無批判に受け入れることなく、自ら考え、新しい知を吸収し創造する姿勢をもつ。
- 高等学校の教育課程により培われる十分な科学的素養、論理的合理的思考力と語学能力を有し、粘り強く問題解決を試みる人。

理学部の特徴

1

明確な目標に基づく創造性の養成

京都大学の理学部は、学生を次代の自然科学を担う人材に育むことをめざし、2つの具体的な教育目標を掲げています。

- ①自然科学の基礎体系を深く習得し、それを創造的に展開する能力を養成する。
- ②個々の知識を総合化し、新たな知的価値を創出する能力を養成する。この教育目標に基づき、自由な雰囲気による学問創造と自律学習を促しながら、理学科のみの1学科制ならではの〈緩やかな専門化〉を経て、研究の最前線へと向かいます。

2

当初2年間で教養と専門性の基礎を培う

京都大学の理学部では1年次から2年次にかけて、教養教育を軸とする「全学共通科目」を主に学び、あわせて学部の「専門基礎科目」を履修します。「全学共通科目」は、人文・社会科学科目群、自然科学科目群、外国語科目群、情報科学科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群、統合科学科目群、少人数教育科目群、計8科目群に分類されています(自然科学科目群には理学部教員が担当する科目も多数です)。学部「専門基礎科目」は3年次から所属する学系での専門的な学びや研究の土台になります。こうした2年間により、高度な専門分野を学ぶための基礎を養うとともに、幅広い学問にふれることで豊かな教養を身につけ、人間的視野を広げます。

3

自然科学の先端知を獲得する5学系

2年次の終わりに選択・登録し、3年次から所属する5学系は、それぞれ概ね次のような専門分野と対応しています。また、各学系では演習(ゼミ)や実験・実習をふくむ専門科目を履修、京都大学の理学部が蓄積してきた先端知の獲得をめざして学びます。

- 数理科学系……数学 ●物理科学系……物理学／宇宙物理学
 - 地球惑星科学系……地球物理学／地質学・鉱物学
 - 化学系……化学 ●生物科学系……動物学／植物学／生物物理学
- ※各学系の詳細は次ページ参照

4

卒業研究に取り組む4年次

4年次の卒業研究は必修となっており、数理科学系では数学講究に、他の4学系では課題研究に取り組みます。その際、学生は担当教員から個別に指導を受け、研究手法を身につけながら課題を追究し、その結果をまとめる能力を養います。これらを通じ、より高度な専門研究への意欲を高めることを期待しています。

5

学部3年次の修了による大学院進学

理学部と接続する大学院「理学研究科」の数学・数理解析専攻と化学専攻では、大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績で修得したと理学研究科が認めた者には、大学院修士課程の出願を認めています。また、博士後期課程で特に優れた研究成果を挙げた者については、修士課程と通算5年未満の在学で博士の学位が授与されることがあります。



5学系の紹介

高等数学の基礎を学びつつ最新の数学理論も探究する

数理科学系

数学は、数、図形、数量の変化などの背後にある法則の解明をめざす学問であり、永年におよぶ時間をかけて、確固とした体系を築いてきました。その一方で、現在でも多くの新しい問題が数学の内部から、あるいは物理学、地球惑星科学、化学、生物科学などの他科学から続々と生じ、それらを解明するための新たな理論が創出されています。また、普遍的な性質をもつ数学は、自然科学はもちろん、情報科学や経済学など、多くの分野とも密につながっています。これらを背景に「数理科学系」では、20世紀前半までに確立した代数学、幾何学、解析学の基礎を広く学習するとともに、最新の数学理論も探求します。

理論・実験・観測を並行しながら幅広い研究と教育を展開

物理科学系

物理学は自然界の普遍的な法則を明らかにし、物質の種類や時間・空間・エネルギーのスケールのちがいによって生じる多様な現象を統一理解することをめざしています。これを前提に「物理科学系」は3教室に分かれています。第1教室では主に物質の構造と性質について、第2教室では時空の基本構造から素粒子、原子核、重力、宇宙論までについて、宇宙物理学教室では太陽から最遠方銀河まで宇宙の多様なスケールの諸現象について、それぞれ理論、実験、観測等を並行しながら幅広い研究と教育を行っています。

身近な疑問だけれど深遠で遙かな事象の教育・研究に挑む

地球惑星科学系

「地球惑星科学系」は私たちが生活する地球、その地球を取り巻く惑星間の空間、これらを研究対象としています。ターゲットは幅広く、雲の動きを引き起こす大気の流れ、大量の熱を蓄えている海の流れ、地震を起こし火山をつくる地球内部の変動、オーロラをもたらす太陽からの粒子と地球磁場、ヒマラヤをつくり南米とアフリカを引き裂いたマントルの流れ、ダイヤモンドをつくり出した高温・高圧の世界、35億年前〈らん藻〉として存在した生物はいかなる変遷を経て、いまの現存生物になったのか、ほかの惑星には生物は存在したのか（するのか）などであり、誰もが抱く身近な疑問だけれど深遠で遙かな事象に関する教育・研究に取り組みます。

自然界の理解をベースに有用な新物質の創造をめざす

化学系

化学は原子・分子のレベルで物質の構造、性質、反応の本質を明らかにし、それに基づいて自然を理解しながら、有用な新物質の創造をめざす学問です。この「化学系」では原子、分子、生命から宇宙まで、自然界に存在するあらゆる物質を研究対象にしています。知的探求の場としては広大なフロンティアがあり、研究方法やスタイルも合成、分析、測定などの実験が主の分野から、理論と計算が主の分野まで、テーマ等によって大きく異なります。このように研究の対象や方法のバラエティが豊かなことも化学の大きな特徴であり、学生は個々の興味・関心や将来の目標にあわせて、自身に最適な研究分野を選べます。

多様なアプローチと方法論を駆使し、生物と環境を統合的に理解する

生物科学系

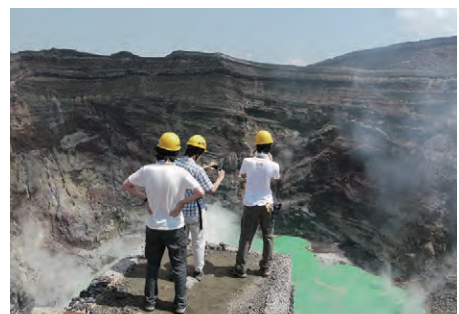
「生物科学系」の研究対象は、地球の多様な生物の存在様式や生命現象です。マクロ的な視点からは生態学や行動学、系統分類学、人類学、自然史、野外研究などに重点をおいた研究を展開し、生物の進化や多様性の機構を明らかにします。一方、さまざまな生物のゲノムが解読されたいま、ライフサイエンスはポストゲノム時代に入り、新しい研究の方向性が求められています。ミクロ的な視点からは動物や植物の細胞生物学、発生生物学、分子生物学、構造生物学の独創的な研究により、多彩な生命現象を分子レベルで解明します。このようにミクロ・マクロの両視点から多様な方法論を駆使し、生物を環境と合わせて統合的に理解することをめざします。



数理科学系の講義風景



3.8メートルせいめい望遠鏡(岡山県に設置)



課題演習(3年次)で訪れた阿蘇山中岳第1火口での湯だまり観測



化学系の実験風景



専門学習風景



こんなこと伝えたい！語りたい！

自分の限界を、自分できめつけないで。
「虚心坦懐」は、未知の扉を開く呪文

大学院理学研究科
河上 哲生 准教授

私が理学部の学生だったころ、「これで過去の気候変動がわかるんだ」と言いながら、巻貝の殻の断面にある縞状の成長線を黙々と数えている同級生がいました。彼は数年間でいくつも論文を書きあげて、いまではいっばしの研究者。このように一点突破で唯一無二の学問領域を切り拓く、フロンティア精神に満ちているのも理学部の特徴で、教員の数だけ研究テーマがある。そうした個性的な先達の刺激を受けてか、これと決めたらわきめもふらずにのめりこみ、そこから一気に頭角をあらわし、みごとに化ける学生がいます。「本気でがんばったら、ここまでいける」と知っている人は強いですね。2年生までは専門を絞らずに、なんでも挑戦できるのが理学部の特徴。この時間をせいいっぱい楽しんでほしい。自分の限界を決めつけず、虚心坦懐に、未知のフィールドに飛び込んでみてください。

理学部

ふむふむ
ナルホド



納得のしかたは人それぞれ。目で見ても触ってみたいと気がすまない人、数式に置き換えないと腑に落ちない人。理学ではどちらもだいじ。相互補完的な視点が、世界をあとと驚かせます。

／ 来春、キミを待ってます！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ



欲しいものはつかみ取れ

理学部化学系 4年生
池永 匠汰さん
大阪府 同志社香里高等学校 出身
学問、サークル、留学……。京都大学ではあなたが求めるものは何でも手に入ります。しかし、求めない者は何も手に入りません。ぜひあなたがほんとうに求めているものを考えてみてください。努力が伴えば、それはきっと手に入ります。

「自主ゼミ」で磨きあった 学びの流儀

理学研究科 数学・数理解析専攻 数学系
修士課程 2 年生
2018年3月 理学部数理解科学系卒業
中島 光さん 富山県 高岡高等学校 出身

理学部には学ぶ意欲の旺盛な学生が多く、彼らとテキストの輪読を行う「自主ゼミ」をする機会によく恵まれ、自分では気づけない知見を得るなどの刺激を受けました。自発的に学ぶ姿勢がある人にはオススメの環境です。



「学びたい」という思いに 応えてくれる場所

理学部 生物科学系 動物学専攻 4年生
米谷 美咲さん
大阪府 四天王寺高等学校 出身

幼いころから好きだった生物をさらに勉強したいと思い、理学部を選びました。入学後は生物のほかにも数学や物理、語学などの講義も受け、さらに世界が広がりました。みなさんも、学びへの欲求を満たしに来てください！

卒業後の進路

■概要 理学部では例年8割ほどの学生が本学「理学研究科」などの大学院に進学します。あわせて例年100名ほどが博士(理学)の学位を取得します。民間企業に就職するのは例年1割ほどですが、その多くが専門性を活かし、研究開発・技術職に就いています。

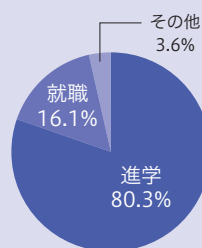
■就職先の例 教員・公務員・塾講師／(株)アトミック／(株)BFT／合同会社 Staylink／(株)日本ウィルテックソリューション／(株)エリジオン／(株)SCRAP／(株)リクルート／(株)NSソリューションズ東京／日本ユニシス

(株)生活協同組合コープこうべ／パナソニックインフォメーションシステムズ(株)／(株)ビジネスコンサルタント／(株)パラドックス／(株)ケーイーシー／エムオーテックス(株)／(株)新興出版社啓林館／(株)Cygames／(株)カプコン／新日鉄住金ソリューションズ(株)／(株)三菱UFJ銀行／日立金属(株)／(株)ディー・エヌ・エー／明治安田生命保険相互会社／(株)三井住友銀行／三井生命保険(株)／Sky(株)／OSAWA事務所(株)／西日本旅客鉄道(株)／村尾地研／デロイト・トーマツコンサルティング合同会社／大同生命保険(株)／日本電子計算(株)／(株)メディア・エンタープライズ／日産自動車(株) など

■取得可能な資格 理学部は教育職員免許状の高等学校教諭一種免許状(数学・理科)と中学校教諭一種免許状(数学・理科)の課程認定を受けています。また、所定科目の修得により学芸員の資格も取得できます。なお数理解科学系、物理科学系、地球惑星科学系は測量法施行令第14条第1項が規定する「相当する学科」として認定されており、所定科目の修得により測量士補の資格を取得することが可能です。

〈取得可能な教育職員免許の種類と教科〉

中学校一種……数学／理科 高等学校一種……数学／理科



2018年度卒業生の状況

医学部医学科

FACULTY OF MEDICINE

新たな知を創出する視座、
事象の背後に潜む真理を見抜く眼力、
感情を読みとる洞察力。
厳しくもあり、慈愛にも満ちた
そのまなざしを育むのは、
自信に裏打ちされた人間力



個性豊かな創造性の涵養をめざして

京都大学医学部は、医療の第一線で活躍する優秀な臨床医、医療専門職とともに、次世代の医学を担う医学研究者、教育者の養成をその責務としています。

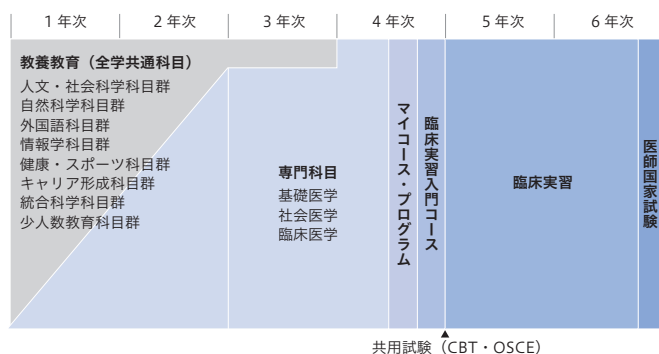
京都大学医学部が育てるのは、単に既存の知識を応用して医療にあたるだけでなく、病気など医学事象の背後にあるものを見抜き、自分の頭で考え、新たな知を創出できる人間、また、広く社会と人間行動を理解し病める人の感情を洞察できる人間、社会全体の健康をめざし高い倫理観を持って行動する人間です。

また、これを人類すべてに発信できる国際性豊かな人間を育てることも、我々の使命です。

日本・世界をリードする 医師・医学研究者の養成

京都大学医学部医学科では、日本だけでなく世界をリードする医師や医学研究者を養成すべく、6年間のカリキュラムを通じて基礎から最先端まで医学全般を広範に学びます。

基礎医学では、生命科学ならびに解剖学・生理学・病理学などを学びます。社会医学では、疫学、公衆衛生、環境、医療統計などを学びます。臨床医学では、内科学、外科学をはじめ小児科学、産婦人科学、精神医学、救急医学といったすべての臨床医学の分野について、基礎となる理論(講義)と実際の医療現場での活用(実習)を学びます。



医学部医学科のカリキュラム概要

■ 医学部医学科の特徴

1

医師や医学研究者の養成

医学科のカリキュラムは、医師や医学研究者を養成するための講義と実習などを基本とします。すべての授業が必修科目で、6年間の授業で、医学全般を学び、経験します。基礎医学では、生命科学ならびに医師に必要な解剖学・生理学・生化学・病理学・法医学などを学びます。社会健康医学では、個人に対する医療だけではなく、社会全体に対する医学の応用を学びます。臨床医学は、すべての臨床医学の分野について、授業と臨床実習を通じて、基礎となる理論と実際の医療現場での活用を学びます。これらを通じて卒業認定後に、医師国家試験の受験資格が与えられます。また、MD-PhDコースなど、研究に専念することを希望する学生には、研究者になる種々の道が用意されています。

2

学生個々の資質を最大限に伸長

京都大学医学部医学科では、個々の学生の、医師、医学研究者としての資質を最大限に伸ばし、医療や医学研究の分野で活躍できる、すぐれたリーダーを養成することをめざしています。

「医師」には専門知識の習得と同時に、その知識を論理的に使うことで問題を解決する能力や、病める患者さんと向き合って病気を治療する感性豊かな人間性および人間そのものに対する深い洞察力が必要とされます。また、なによりも、人びとの健康を増進し、病める者を救おうという強い情熱が必要です。一方で、病気の発生機序の解明、新しい診断法や治療法の開発などをめざす医学研究も重要です。また、医療制度が寄って立つ社会への深い理解も重要です。京都大学医学部医学科は、このような分野ですぐれた医療人を育成することをめざしています。「医学研究者」には、新しい知を開拓するための情熱と、卓越した能力が必要です。京都大学には、国際的にも卓抜した研究業績を有する指導者が集まっており、研究開発のできる人材を育成する環境が整えられています。

3

医学研究者を育む「MD-PhDコース」

京都大学医学部医学科には、基礎医学研究者を育成するための道として「MD-PhDコース」が用意されており、早期に研究の機会を得ることができます。本コースには、4年次終了時点で学部を休学して大学院博士課程に進学、医学博士の学位を取得後、学部5年次に復学するコース(学部挿入型)と、学部を卒業後2年以内に大学院博士課程に進学、最短3年で医学博士の学位を取得するコース(卒業進学型)があります。



■ 医学部医学科が望む学生像

京都大学医学部は、1899(明治32)年に京都帝国大学医科大学として創立された百有余年の歴史と伝統をもつ医学部として、世界に誇る指導的な医学者、医学研究者を輩出してきました。医学部医学科は、京都大学が創立以来築いてきた自由の学風を継承し、医療の原点である「人を愛する」精神のもと、学生の自主性、自己啓発を教育の主眼として、個性豊かな創造性の涵養を目指しています。このような方針を踏まえ、世界の医学・医療の発展を担い、人類の健康と福祉に貢献できる人材を育成するために、以下のような学生の入学を期待します。

- 自ら課題を発掘する好奇心や探究心、それを解決しようとする主体性を持っている人
- 高い倫理性と豊かな人間性を備え、他者との協調性を持っている人
- 優れた知的能力とともに、国際的視野を持っている人

■ 学びの紹介

医学を多角的に掘り下げる医学者・医療人を育成

基礎医学

入学当初は教養教育を軸とする「全学共通科目」の履修が主体となります。並行して、医療人の素養をはぐむ取組や研究マインドを育成するチャレンジが始まります。国際的に活躍する医学者・医療人を育成するために、外国人教員による英語での生物学授業も用意されています。なお、「全学共通科目」は3年次での履修も可能で、グローバルに活躍する人材を育成するために、医学科所属の外国人教員が担当する医学関連の英語セミナー(ILASセミナー)の履修を推奨しています。

基礎医学の履修は、2年次途中から本格的になり、生命科学の深淵にふれる学習を、さまざまな面から掘り下げて深めていきます。同時に、京都大学では、多くの学生がさまざまな研究室で研究に参加しています。世界的な先進的研究を行っている研究室が多く、身をもって最新の医学研究を体験できる機会となっています。このため、早い時期から海外で研究を行う学生も少なくありません。



的確な判断力と責任感、使命感を宿したリーダーを

臨床医学

臨床医学は主に3年次後半から4年次の授業で学び、5・6年次では病院での実習を行っています。京都大学では、2014年度から新しい実習カリキュラムを導入し、単に医学知識を習得するだけでなく、臨床の現場に適応し、責任をもって診療できるリーダーとしての人材を育成することをめざし、参加型に重点をおいた実習を実施しています。実習は医学部附属病院だけでなく、学外の実習病院でも行われ、そこでは第一線で医療に携わる経験豊かな医師が臨床教授として学生教育にあたり、豊富な臨床経験に基づいた少人数教育が行われます。このような密度の濃い臨床教育を通じて、最新の医療とその発展に貢献できる人材育成を目指しています。

最先端の医療を提供し、良医を育む場

医学部附属病院



京都大学医学部附属病院(京大病院)には、世界や日本の医学をリードする医師が数多くいます。また、近年は多くの新しい部門・設備も整えられています。例えば基礎医学との橋渡しとしての臨床研究センターが役割を果たし、いち早く患者さんに最先端の医療を届けています。また、地域の医療機関との連携により医療の効率を上げる地域医療ネットワークも機能しています。初期診療・救急医学の部門も整備され、多くの救急患者さんを助けています。京大病院には移植医療や、分子治療、あるいはiPS診療部など最先端の医療があり、世界の最前線を体験できます。がん専門病棟も整備され、診療・治療・教育の場として充実した施設です。



医学のさらなる発展と未来を見つめて

基礎医学研究者の育成

京都大学医学部医学科では、基礎医学研究者を育成するための道が種々用意されています。

●**基礎医学研究者育成プログラム** 東京大学、大阪大学、名古屋大学、京都大学、4大学の合同で、長期的視点に立った基礎医学研究者の育成プログラムを開発すべく、医学分野における教育体制の強化と研究の活性化に取り組んでいます。

1年次全員を対象としたプライマリーコースはカリキュラムに組み込まれており、アドバンスドコースでは選抜された学生20名程度を対象に、論文精読会や基礎医学セミナー、ラボ・ローテーションでの研究成果発表、短期海外留学や学会参加へのサポート、4大学合同リトリート、コンソーシアムを組む連携大学(福井大学・滋賀医科大学・神戸大学・京都大学)間でのリトリート・交流会を行っています。

●**ラボ・ローテーション** 1年次後期から研究室をまわり、研究活動に参加します。ラボ・ローテーションを通じて医学研究のさまざまな分野と手法を広く見聞・体験しながら、研究者としての適性を判断し、性分にあった実験手法と研究分野を見いだすことを目的としています。

●**MD-PhDコース** ラボ・ローテーション、ラボ配属を経て、医学研究者を目標に定めた学生が早期に研究の機会を得ることが

できるコースです。4年次修了時点で学部を休学して大学院博士課程へ進学、医学博士の学位(MD-PhD)を取得後、学部5年次に復学するコース(学部挿入型)と、学部を卒業後2年以内に大学院博士課程へ進学、最短3年で医学博士の学位(MD-PhD)を取得するコース(卒後進学型)があります。



こんなこと伝えたい！ 語りたい！

研究マインドを忘れず、 「未来の医学」を変える人材に

大学院医学研究科
小西 靖彦 教授

医学部の必修科目はカリキュラム全体の3分の2を占めます。学生たちはどうしても時間に追われがちですが、考え方を変えれば、3分の1は自由に学べる時間。だいたいにしてほしいのは「基礎研究のマインド」です。臨床医学に進んだとしても、未知への探究心をもちつづけ、つねに世界を視野に入れて活動してほしいですね。私はカリフォルニア大学に留学しましたが、アメリカの医学部教育はゴールが明示されていて、様々な背景の学生がそこに到達しやすいようにマニュアル化されています。いっぽう日本は、茶道や華道、柔道で見ると、その修練の過程を重んじます。どちらがよいとは一概にはいえません。異なる文化を知ること自国の魅力を再確認できますし、理解しあうにはコミュニケーション能力も欠かせません。京都大学に入ったからには志高く、未来を変える国際的な人材に育ってほしいのです。



医学部

ふむふむ
ナルホド

医学の知識が増えるたび、人体の精密さに感動。博物館などで骨格標本を前にすると、ついつい椎骨の数を数え出す学生も多いとか。キリンもヒトも頸椎の数は同じだと聞いて、じつは私もキリンに見入った経験が……。

／ 来春、キミを待っています！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ



受験勉強の努力は 未来の自信につながっている

医学部 医学科 4回生

土井 脩平さん

奈良県 西大和学園高等学校 出身

私は現在、医学の勉強と部活動に励みつつ、充実した毎日を送っています。受験勉強は先が見えにくく厳しい時間が続きますが、今の頑張りは確実に皆さんの将来の自信に繋がります。京大で会えるのを楽しみにしています。

自分を高められる環境こそ かけがえのない財産

医学部 医学科 4回生

和田 拓也さん

愛知県 東海高等学校 出身

京大医学部は1回生からラボで研究に参加できます。私は現在、学部講義に加え、国内や海外の学会を経験しながら、数学を医学に応用する研究をしています。熱心な先生方、多才な仲間がいる京大は私にとって最適な環境です。



研修医の私を支えるもの

京都大学医学部附属病院研修医

2019年3月 医学部医学科卒業

阪口 沙織さん

京都府 洛南高等学校 出身

「自由の学風」に憧れて入学した京大は、垣根なく本物の学問に触れる機会にあふれていました。個性豊かな講義や海外での研究室留学など、学生時代の経験は財産となり、現在医師として仕事をする中に活かしています。

卒業後の進路

■ 概要

研究分野によっては大学院に進学する者もありますが、一般的には医師免許取得後、医学部附属病院あるいは研修病院において2年間の卒後臨床研修を行います。

■ 取得可能な資格

医学科の所定課程を修了し、卒業した者および卒業見込み者には、厚生労働省が実施する医師国家試験の受験資格が与えられます。

進学 (大学) 1.8%

その他 6.4%

研修医
91.8%

2018年度卒業生の状況
* 医師国家試験合格者
103名 93.6%



医学部 人間健康科学科

FACULTY OF MEDICINE / SCHOOL OF HUMAN HEALTH SCIENCES

「健康を科学する」探究心を原動力に
医療・保健・福祉を横断する
専門職にふさわしいバランス感覚、
臨機応変に問題を解決する
判断力と行動力を磨く



京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻



健康科学を実践する人材を育む

人間健康科学科は「健康について科学する」を教育の中心に定め、健康科学に関する幅広い知識をベースに、世界トップレベルの先端医療技術の研究・開発と、臨床フィールドでの実践において、世界を牽引しグローバルに活躍できる人材を育成します。

新たな医療ニーズに応えられる研究者の育成

医学・医療に関わる基礎から先進的な医療技術を理解すると同時に、薬学、工医学、情報学など、周辺科学領域に係る高い専門性を身につけることで、先端医療技術の開発や近未来社会の医療ニーズに応えられる世界レベルの研究を牽引する研究者の育成を目指します。

高度医療専門職リーダーの育成

先端看護科学コース、先端リハビリテーション科学コースの全学生と、総合医療科学コース内の臨床検査プログラムでは、学部・大学院の接続を強化した教育により、高い研究能力と専門性を有した将来リーダーとなりうる高度医療専門職（看護師、助産師、保健師、理学療法士、作業療法士、臨床検査技師）を育成します。それぞれの専門職養成プログラムには定員があり、選抜が行われることがあります。

実力を高める科目構成と自由なコース選択

一般入試で入学した学生は、入学後1年半は、「全学共通科目」で教養を育み、「専門基礎科目」で、医学・医療に関する共通の基礎教育を受けます。そして2年次後期から、各自の希望や適性に基づいて3つのコース（先端看護科学コース、先端リハビリテーション科学コース、総合医療科学コース）のいずれかに進み、各コースの「専門科目」で専門知識を学びます。これにより、ベースとなる医学・医療教育の拡充と、各専門性を見極めた選択が可能になります。

※特色入試で入学した学生は、入学時に希望したコースに進みます。

医学部人間健康科学科が望む学生像

- 未知へと挑戦する進取の気性に富む人
- 真理を追究する情熱を持ち、豊かな人間性と高い倫理観を備えている人
- 優れた知識と技能及び思考力・判断力・表現力を持ち、自学自習のマインドをもつ人
- 協調性に優れ、周囲の人間と良好なコミュニケーションをとることができる人
- 将来、高度医療専門職、総合医療科学領域において、国内外の独創的な学術研究をリードする意欲のある人

医学部人間健康科学科の特徴

1

大学院への接続を強化した学部教育

世界レベルの研究を牽引する研究者・教育者を養成するには、大学院の充実が不可欠です。各コースの専門性を重視した大学院教育の一層の充実とともに、各コースとも大学院への接続を意識した学部での講義や、卒業研究指導を行っています。さらに京都大学医学部 附属病院、iPS細胞研究所などとの横断的な連携により、ビッグデータ医科学、iPS細胞再生医学などの新分野での研究教育を推進します。

2

最先端の看護科学を修めた看護師の養成

「先端看護科学コース」では2年次後期から専門科目を履修、まずは基礎看護学などにより、独自の健康観や看護観を形成するための基礎的な考え方や理論を学びます。あわせて基礎看護学技術論と同演習、臨床基礎看護学と同技術演習、これらの科目から援助の知識や方法論を学びます。3年次では成人、精神、母性、小児、在宅、地域、各専門領域の学びを通じ、疾病をもつ人や状況に対するアセスメント等の専門知識、領域特性に応じた援助の方法論などを身につけます。4年次では在宅と地域を対象とする実習に取り組みます。あわせて志望する研究室に所属、教員による個別指導を受けつつ卒業研究（統合看護）を進めます。

3

先端科学の知見をもつ理学療法士・作業療法士の養成

「先端リハビリテーション科学コース」理学療法学講座では2年次後期に入門理学療法・作業療法などを学び、3年次前期から学ぶ専門科目の土台となる理学療法基礎的な考え方や理論を養います。3年次後期からは臨床評価実習や臨床実習を行い、理学療法の現場を経験します。臨床実習終了後は発展臨床実習や卒業研究に取り組み、理学療法を先端科学の観点から捉え、臨床あるいは研究の場でリーダーシップを発揮できる理学療法士をめざします。

作業療法学講座では2年次後期に入門理学療法・作業療法などを学び、3年次前期から学ぶ専門科目の土台となる健康観や作業療法学の基礎的な考え方や理論を養います。あわせて臨床評価実習と総合臨床実習を3年次後期から4年次前期の間に、作業療法の現場を経験します。総合臨床実習の終了後は先端作業療法学と卒業研究に取り組み、リハビリテーションを先端科学の観点から捉え、臨床あるいは研究の場でリーダーシップを発揮できる作業療法士をめざします。

4

総合医療科学のリーダーとなる研究者・医療者の育成

「総合医療科学コース」では、2年次後期からの総合基礎科目と総合専門科目の履修により、医学・医療の基礎知識に高度な専門知識を重ね、先端医療技術の開発や近未来の医療ニーズに対応できる能力を身につけます。4年次からは総合医療科学の各専門性に応じた生命・基礎医科学、臨床医科学、医療理工学の各講座を構成する研究室に所属して、教員による個別指導を受けつつ卒業研究を進め、自ら見つけた課題を自ら解決する能力を養います。なお「総合医療科学コース」では所定の科目を選択して単位を修得することにより、臨床検査技師の国家試験受験資格が与えられます。



3コースの紹介

先端看護科学コース

看護学の対象は、あらゆるライフサイクルの個人や家族はもとより、地域や国際社会に広がっています。また、病気の人だけでなく、疾病の予防や健康増進をふくめ、あらゆる健康レベルの人々に関わります。そのため先端看護科学コースでは、既成の枠にとられない新しい発想の教育・研究を行い、新たな領域を開拓していくことをめざし、次の4講座を設けています。あわせて国際的に活躍するリーダー育成を念頭に、大学院進学を推奨しています。

●**基礎看護学講座** 人間、健康、環境、生活など、基本的な概念に関連する健康現象について、実践の基盤となるエビデンスの探求や評価手法を開発します。あわせて看護学全般の基礎となる知識や方法論の体系化、理論の検証をめざした教育・研究を行います。

●**臨床看護学講座** 人の健康は身体的・精神的・社会的・スピリチュアルなどの要因の統合によって形成されます。臨床看護学講座では成人・高齢者の心身の健康問題を主に扱い、専門的な視点からアセスメントする方法や援助技術を開発し、実践の場で活用するための教育・研究を行います。

●**家族看護学講座** 少子化・核家族化が進む21世紀では、家族は重要な社会的単位であり、健康生活を維持・増進するためのサポートシステムでもあります。家族看護学講座では、さまざまな家族・社会の形態や環境をふまえ、母子とその家族を取り巻く専門的な理論と技術に関する教育・研究を行います。

●**地域看護学講座** 地域看護学の分野では、長寿・高齢化社会や少子化社会に対応するサクススフルエ



イジング、高齢者への保健看護活動や地域組織活動、健康な街づくり、保健医療福祉の連携とネットワーク化、これらに関する教育・研究を行います。在宅医療看護学の分野では、訪問看護や高齢者施設における看護・医療について学びます。

先端リハビリテーション科学コース

理学療法学講座

理学療法は日常生活に必要な基本動作能力に障害がある人々、または障害を引き起こす可能性のある人々が社会生活に適応するために必要な援助・治療技術を提供する実践科学であり、それらの技術を提供する医療専門職が理学療法士です。少子高齢化が進む今日、理学療法士の職域は医療機関だけでなく、地域における保健・福祉の分野にも広がっています。

そのため理学療法士には、医療・保健・福祉を横断する専門職にふさわしいバランス感覚が求められています。また、自由裁量に基づく判断と行動が必要とされる理学療法士には、専門的な知識や技術を習得するだけでなく、科学的根拠に基づいて行動し、問題を解決する能力と豊かな人間性が不可欠です。先

端リハビリテーション科学コースでは、こうした社会的ニーズに応えられる高度医療専門職としての理学療法士の育成に向けた教育を行うと共に、日本と世界の理学療法を牽引できるリーダーおよび研究者の養成をめざし、理学療法学講座を設置しています。

●**理学療法学講座** 京都大学医学部附属病院で最先端医療にふれながら行う臨床教育を通じ、科学的な根拠のある医療(Evidence Based Medicine : EBM)に基づく判断力と柔軟な対応能力を養います。また、基礎教育科目や卒業研究などを通じ、科学的な思考力と実践的な問題解決能力を養います。これらのカリキュラム設定は大学院への接続を意識しており、大学院に進学することで、さらに理学療法領域のリー



ダーをめざした研究に取り組むことができます。そうした道を歩んだ卒業生も数多く、大学病院や臨床中核病院などの理学療法士としてはもちろん、大学の教員・研究員として活躍し、世界的に注目されている人材も少なくありません。

作業療法学講座

日々の暮らしは、身辺処理などの生活を維持する活動、職業や家事・育児・学業などの仕事に関する活動、遊びや余暇の活動、これらによって営まれています。生活の質、健康な生活、社会参加の内容は、そうした活動のありように左右され、活動に支障をもたらす病や障害は、生活に支障をもたらします。作業療法学講座では、それらの予防・改善を先端リハビリテーション科学によって担う高度医療専門職としての作業療法士の育成に向けた臨床教育を行うと共に、日本と世界の作業療法を牽引できるリーダーおよび研究者の養成をめざし、作業療法学講座を設置しています。

●**作業療法学講座** 生活を科学する作業療法は「適応の科学」と言われ、病や障害により日々の暮らしに支障を来している人々へ、自律した生活に適応で

きる能力の発達・回復・開発・維持を援助します。但し生活への適応困難は、生理機能、運動機能、認知機能、社会的機能などの要因のいずれか、もしくは複数の要因が重なって生じます。そうした問題を分析し、対策を立案するため、作業療法学講座では、適応機能の改善・回復を効果的に実践するための作業活動の特性を学び、対象者個々のニーズにあわせた作業を段階づける知識・技術を獲得すると共に、作業分析法、評価法、援助法などを身につけていきます。また、作業療法は高度先進医療を補完する治療・援助技法としても注目されており、作業療法学講座が進める研究成果を臨床で実践する人材の育成もめざしています。さらに大学院(医学研究科人間健康科学系専攻)では近赤外線分光法、脳波・自律神



経機能測定、神経心理学的検査、経頭蓋磁気刺激法、脳磁図などによる客観的指標の研究に取り組み、京都大学医学部附属病院と連携しながら、高度な臨床専門職と教育・研究職を養成しています。

総合医療科学コース

総合医療科学コースは、専門性に応じて以下の3つ講座と8つの分野からなり、4年次では各研究室に所属し、卒業研究に取り組みます。

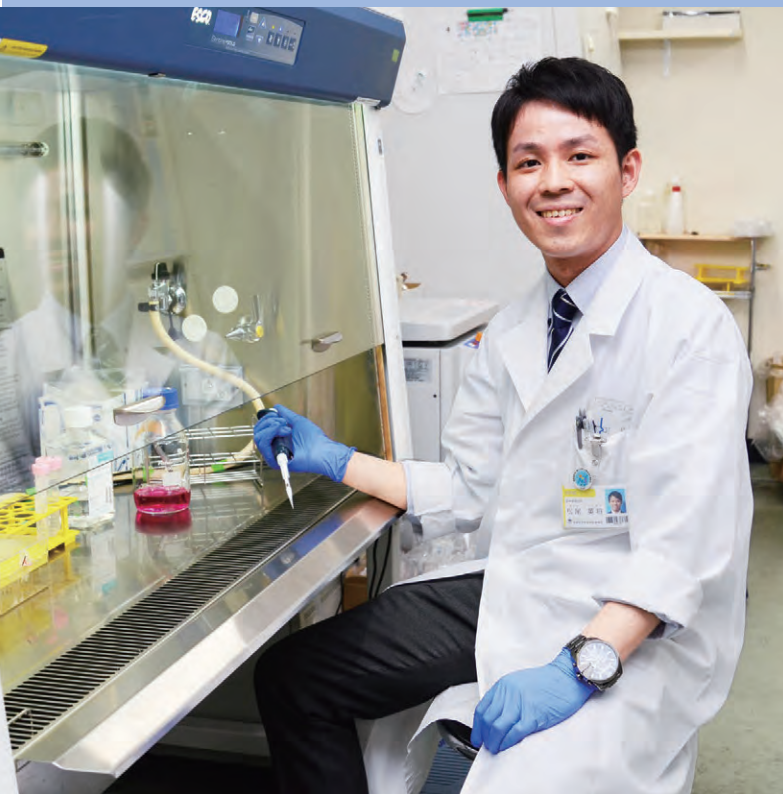
●**生命・基礎医学講座** 病気を理解するためには生命の基本原理解を、生命を統合的に把握する力が必要です。これを念頭に生命・基礎医学講座ではヒト疾患の原因や病態を学び、治療の予後予測に必要な不可欠な生体情報を多角的に解析しつつ全体を俯瞰できる総合的医療研究者の育成をめざします。あわせてヒトをふくむ生命と生物原理解を、現代医療の多様な問題を解決できる研究者・教育者の育成もめざします。

●**臨床医学講座** 生体から得た情報を臨床の診断や治療に応用すること、移植医療・再生医療・遺伝子治療などの先進医療技術の展開に寄与すること、これらを目的に、その基礎となる理論や技術に関する教育・研究を行います。あわせて臨床の多様な問題の解決に向けて、積極的・機動的に対応できる能力を備えた人材の育成をめざします。

●**医療理工学講座** 先進医療を支える生体医療情報解析や医療画像診断の技術を進化させるには、医学・理学・工学の融合分野の研究を牽引する人材が必要です。そのため医療理工学講座では医療系の大学では他に先駆けて推進してきた本格的な情報理工学の



研究・教育をベースに、先端医療機器システムや医療・介護支援技術の開発など、近未来の社会が医学・医療に求める多様な分野において、グローバルに活躍できる人材の育成をめざします。



こんなことを伝えたい！ 語りたい！

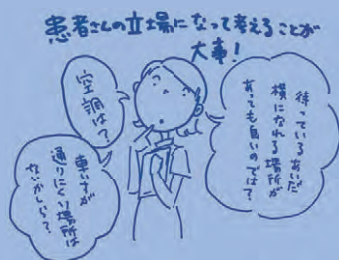
多様性を武器に、
新たな医療を創造する

大学院医学研究科
松尾 英将 助教

医療の未来を変えるには、医療分野だけにとらわれず、多様な学問領域の知見を取り入れる必要があります。たとえば近年、医療におけるビッグデータや人工知能(AI)の重要性が高まっています。こうした社会の流れに呼応して、人間健康科学科では、これまでは医療とは直接的には関係ないとされてきた領域の専門家も積極的に招き入れ、未来の医療の在り方を模索しています。最近では本学科の教員だけでなく、医学部附属病院、医学科、iPS細胞研究所、ウイルス・再生医学研究所から各分野のトップランナーである教員の講義・研究指導を受けられる環境が整備されてきており、学生が興味をもったことを追求できる環境です。国家資格を取得できる点は本学科の特色ですが、本学科卒業生には、最先端医療を担う医療人としてだけでなく、新たな医療を創造する研究者としての活躍も期待しています。

医学部

ふむふむ
ナルホド



実習はイメージ力が鍵。待合室のソファの位置、空調温度、誘導サインにいたるまで、徹底した「患者さん目線」が、医療現場を変えるのです。学生の提案が京大病院のサービス向上にも生かされています。

／ 来春、キミを待っています！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ

得意分野で医療に貢献!

医学部 人間健康科学科
総合医療科学コース 3年生
木内 那由さん
東京都 東京都立西高等学校 出身

総合医療科学コースは、生物、物理、化学、数学など多様な科目の知識が必要です。得意な科目をいかして医療に貢献できるのが魅力。トップクラスの講義や実習を受けられるだけでなく、部活やサークル、課外活動等にも打ち込めます。

得た知見と人脈は貴重な財産

医学研究科「医学領域」産学連携推進機構
特定助教
2011年3月 医学部人間健康科学科看護科学専攻卒業
野田 泰葉さん
和歌山県 智辯学園和歌山高等学校 出身
医学研究を産業界に結びつけ、社会実装するコーディネートをしています。近年は「予防医療」にシフトしており、本学科で得た医療者としての専門的知見、幅広い専門職種との人脈は、産学連携活動においても役立っています。

少人数でじっくり学ぶ

医学部 人間健康科学科
理学療法科学専攻 4年生
小林 琴乃さん
京都府 西京高等学校 出身

世界に名高い先生方のもと、少人数ゆえに親密に関われる同期生や先輩・後輩と一緒に、身近な「からだ」について学びます。女子バレー部に所属する私は、動作解析を用いてスポーツを学問の側面から支えたいと考えています。

卒業後の進路

※人間健康科学科は、2017年度入学生から新カリキュラムとなりました。2018年度の卒業生は、旧カリキュラムの学生のため、旧専攻ごとのデータです。

■概要 看護学専攻 医療機関(病院・保健所・市町村・企業内健康管理部門など)や官公庁、医療関連企業、教育研究機関への就職が多く、大学院進学者は例年20%前後です。

検査技術科学専攻 例年70%前後が大学院に進学し、就職先としては医療機関(病院・診療所・保健所など)や教育研究機関の他、製薬等企業・研究所、医療機器メーカー、臨床検査センター、高度先進医療関連施設、科学捜査研究所、医療・保健行政など、多岐にわたります。

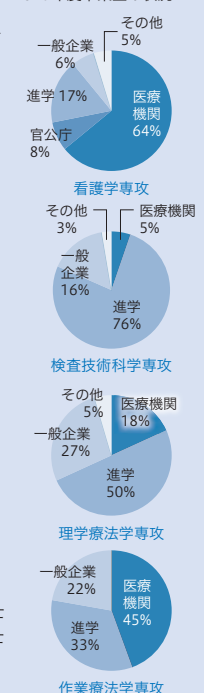
理学療法科学専攻 例年50%近くが大学院に進学し、他は医療機関(大学病院・リハビリテーション専門病院・一般病院)や行政機関、教育機関、医療関連企業などに就職します。

作業療法科学専攻 リハビリテーションセンター、国公立病院、私立病院、老人保健施設、児童福祉施設、医療関連企業、行政機関などへの就職が多く、大学院進学者は例年30%前後です。

■取得可能な資格 人間健康科学科の所定の課程を修了し、卒業した者および卒業見込み者は、厚生労働省が実施する次の国家試験の受験資格が与えられます。

- ・先端看護科学コース …………… 看護師/保健師(選択制)
- ・先端リハビリテーション科学コース(理学療法科学講座) …… 理学療法士
- ・先端リハビリテーション科学コース(作業療法科学講座) …… 作業療法士
- ・総合医療科学コース …………… 臨床検査技師(選択制)

2018年度卒業生の状況



薬学部

FACULTY OF PHARMACEUTICAL SCIENCES

■ 薬科学科[4年制]

■ 薬学科[6年制]

独創的・先導的な創薬研究と
高度医療を支える臨床薬学。
それぞれの道のプロフェッショナルをめざして
人の命とむきあい、生体の謎に迫り、
自然の理に目を凝らす



薬学部研究棟から望む薬学部植物園

薬の創造と適正使用のための学びの場

人類の健康に大きく貢献する薬は、現代社会に不可欠です。京都大学の薬学部は、そうした薬を創造・創製し、適正に使用するための学問を行う場です。また、薬の開発は先端的な科学と技術の融合によって成り立っており、京都大学の薬学部では化学系、物理系、生物系、医療系などの幅広い専門知識と医療人としての心を学び、社会に貢献することをめざします。

約80年の歴史をもつ薬学の教育・研究

京都大学の薬学教育と研究は1939年、医学部薬学科としてスタートしました。以降、薬学への社会的ニーズに対応し、発足時の有機化学系と分析化学系に生命科学系と医療系などの研究分野を加えることで総合科学としての薬学の教育・研究体制を整え、現在に至っています。

目的別に4年制と6年制の2学科を設置

(4年次に学科振分け)

薬学領域は近年の生命科学の進歩と医療の高度化にあわせ、新しい概念に基づく医薬品の創製・発展と医療への貢献に対応できる教育が求められています。世界中の多くの人を救うために医薬品の創製や生産を担う創薬科学研究者・技術者を養成する4年制の「薬科学科」、先端医療や高度医療を支える臨床薬剤師や臨床薬学の研究者・技術者を養成する6年制の「薬学科」、2学科それぞれの目的に則した人材育成を進めています。

※学科振分けは本人の希望及び成績に基づいて、4年次進級時に行います。

創薬・臨床薬学研究のトップリーダー

多くの学生は学部卒業後、大学院薬学研究科に進学します。薬科学科卒業生に向けた薬科学専攻と医薬創成情報科学専攻(修士2年制、博士後期3年制課程)、薬学科卒業生に向けた薬学専攻(博士4年制課程)を設置し、研究能力を高める体制を整えています。薬学領域では、グローバルに活躍できる多くの博士人材の育成が社会から求められており、先端科学研究と社会貢献というトップリーダーに課せられた使命の遂行に務めています。

薬学部が望む学生像

京都大学・薬学部は総合科学としての薬学の基礎体系を習得し、創薬と臨床薬学に関わる研究者、教育者、技術者、薬剤師を育成することを目標とし、次のような学生を求めています。

●薬科学科[4年制]の使命は医薬品の創製です。自ら考え、主体的に知識を広げて探求するなど、医薬品を創造するための素質と豊かな心をもつ人を求めています。

●薬学科[6年制]の使命は最適な薬物治療の実現です。医療の進歩と発展を担うための向上心、探求心、そして行動力をもち続けられる人を求めています。

両学科とも卒業後は大学院博士(後期)課程に進学して、トップレベルの薬学領域でグローバルに活躍したいと考えている人を特に求めています。

■ 薬学部の特徴

1

基礎の統合と応用による薬学の発展

薬学は疾患の治癒、健康の増進をもたらす医薬品の創成・生産・使用を目的とした総合科学であり、その基礎は物理学、化学、生物学です。京都大学の薬学部では、こうした基礎教育を徹底するとともに、基礎科学の統合と応用により、薬学の教育・研究を発展させます。

2

高いコミュニケーション能力、主体性を養う

創薬現場・医療現場のどちらにおいても、本人およびチームの能力を発揮するには他者との関わりは重要です。また、現場で生じる課題を自ら発見して解決するには、主体的に考える力と実行する力が必要です。薬学部では、初年次から能動学習科目や少人数科目を積極的に取り入れて、それらの能力を養う教育を行っています。

3

ミスマッチの少ない柔軟なキャリアパスの選択

京都大学薬学部は、レイト・スペシャリゼーション(ゆるやかな専門化)に基づき、一般入試入学者は4年次に学科の振分けを行います。すなわち、3年次までに一般教養教育や薬学専門教育を受け、さまざまな角度から薬学についての理解を深め、少しずつ将来のイメージを固めていきます。創薬あるいは臨床薬学のプロフェッショナルになるかを考えて、4年進級時に希望と成績により学科振分けを実施します。



京都大学薬学部をもっと知りたい方に・・・

■ 京都大学薬学部・薬学研究科入学ガイドブック
→ <http://www.pharm.kyoto-u.ac.jp/faculty-admission/exam-info/guidebook-fa/>



■ 学科の紹介

独創的・先導的な創薬研究のプロフェッショナルを養成する

薬科学科[4年制]

医薬品の設計・合成や生体分子との相互作用に関わる諸問題に対峙し、構造・機能や作用・動態などの側面から研究する総合科学としての薬科学について、その基礎と応用に関する知識と技術を学びます。あわせて4年次には希望する研究室に所属し、最先端研究にふれる特別実習に取り組みます。養成をめざすのは創薬科学の研究者や技術者です。また、さらに広い視野に立脚し、専門知識を深めながら研究能力を養うことを目的に、大学院(修士課程・博士後期課程/計5年間)に進学する卒業生が多いのも薬科学科[4年制]の特徴のひとつです。



高度医療を支える臨床薬学のプロフェッショナルを養成する

薬学科[6年制]

医薬品の適正使用を目的とした総合科学としての薬学にアプローチ、その基礎と応用に関する知識と技術を臨床に則して学びます。4・5・6年次には特別実習、病院実習、調剤薬局実習に取り組みます。養成をめざすのは臨床薬学の研究者・技術者や高度医療を支える薬剤師です(卒業時に薬剤師国家試験受験資格を取得)。また、さらに広い視野に立脚し、専門知識を深めながら研究能力を養うことを目的に、大学院(博士課程/4年間)に進学することも可能です。



薬学部教育課程

■ 薬科学科[4年制] 主目的

創薬のプロフェッショナル養成

※薬科学科卒業生には薬剤師国家試験受験資格は与えられません。

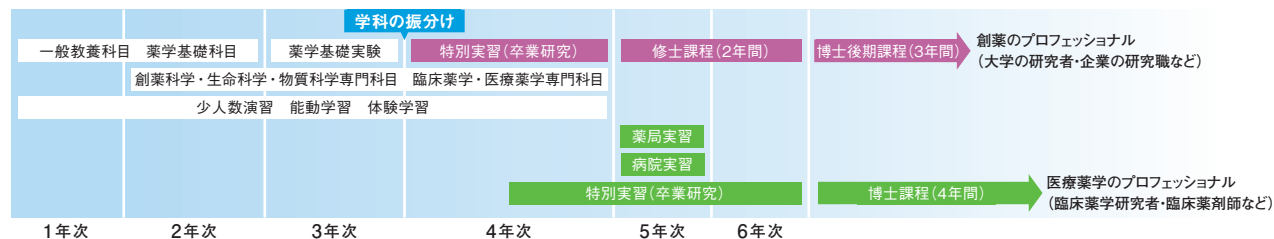
■ 薬学科[6年制] 主目的

臨床薬学のプロフェッショナル養成

※薬学科を卒業すれば、薬剤師国家試験受験資格が与えられます。

カリキュラム

■ 薬科学科[4年制] 主目的 / 創薬のプロフェッショナル養成 (H30年度入学者からは、薬科学科卒業生に対しては、薬剤師国家試験受験資格は与えられません。)
■ 薬学科[6年制] 主目的 / 臨床薬学のプロフェッショナル養成 (薬学科を卒業すれば、薬剤師国家試験受験資格が与えられます。)



1・2年次

入学当初1年間は外国語をふくむ教養教育を軸とする全学共通科目を主に履修します。その目的は幅広い分野の学問にふれながら豊かな教養を身につけると共に、高度な専門科目を学ぶための基礎学力と思考力を養うことです。あわせて「薬の世界」入門、基礎物理化学、基礎有機化学などの専門基礎教育、薬学研究SGD演習などの能動型演習科目、基礎科学実験などの基礎実験科目も履修します。2年次では全学共通科目と専門基礎教育科目の科学コミュニケーションの基礎と実践を履修する他、専門教育の科目も履修し、各自の興味、適性、将来展望に応じて、ゆるやかな専門化を目指します。

3年次

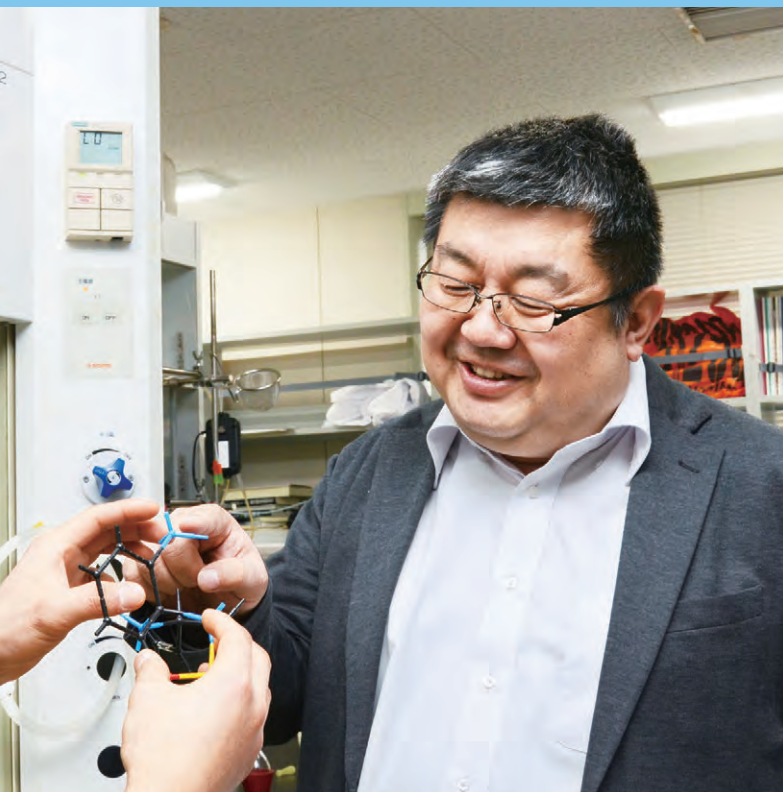
薬学の専門知識・実験技術を学ぶための専門教育科目を主に履修します。大学院に連結する高度な専門知識を学ぶ研究基盤教育科目の一部も学びます。また、専門実習はすべて必修科目になっており、薬学のあらゆる専門分野に関する実験技術を習得します。3年次までの学修を通じて、学科および配属研究室を選択し、各自の希望と成績によってそれらが決定されます。

4年次(薬科学科)

ほぼ1年間、特別実習を行います。この特別実習では研究室に所属し、教員の指導・助言を受けながら特定の専門領域に関する研究に取り組みます。学生はその過程から創薬科学研究の現況を知り、歩み始めようとする研究者の道を模索します。

4・5・6年次(薬学科)

4年次前期は主に午前には講義、午後は医療薬学ワークショップに取り組み、医療薬学分野の全体像を理解します。4年次後期に始まる特別実習は6年次まで続きます。この特別実習では研究室に所属し、教員の指導・助言を受けながら特定の専門領域に関する研究に取り組みます。学生はその過程から医療薬学研究の現況を知り、自身が歩む臨床薬学研究者・薬剤師としての方向性を模索します。あわせて5年次には京都大学医学部附属病院薬剤部と学外の調剤薬局で5か月間の実務実習を行います。この実習では医療における薬剤師の役割と職能を理解するとともに、薬剤業務を実践的に学びます。



こんなこと伝えたい！ 語りたい！

世界中の人を救う、薬の礎を築く

大学院薬学研究科
高須 清誠 教授

一般的に薬学部は「薬剤師を育てるところ」と思われがちですが、京大薬学部は薬をつくる基礎となるサイエンスに力をいれています。薬をつくる応用研究だけでなく、病気の機序や薬が効くしくみの解明や、薬のもとになる物質の抽出など、基礎の基礎から徹底して積み上げることに重点を置いています。基礎研究は仮説と実験の繰り返しですが、予想だにしない結果がでて、新しい道が開けることがあるんです。がんに作用する物質を探していたのに、薬学領域を飛び出してマツタケを増やす効果が見つかるとかね。その逆もあり得ます。世の中をくつがえすような新薬の発見は、じつは寄り道から生まれることが多いんです。基礎研究は前人未踏の広大なフィールドを探索するようなもの。視野を狭めすぎると道を見失う。大きな視野と柔軟な発想を、この薬学部で手に入れてください。

薬学部

ふむふむ
ナルホド



自然科学、生命科学は謎だらけ。薬学研究に明確な答えはありません。膨大な失敗の山に成功の種が埋もれていることも。くじけず・楽観的に・チャレンジ精神で、寄り道を楽しもう！

／ 来春、キミを待っています！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ



飛び出そう！ 薬学の世界へ

薬学部 薬科学科 4 回生
薄井 友輔さん
北海道 岩見沢東高等学校 出身

薬を支える科学に興味をもち、地元からはるか遠く離れた京都に大きく飛び出しました。チャレンジを乗り越えた先には、薬学を深く学べる環境がありました。みなさんも一歩を踏み出して、薬の世界に飛び込んでみませんか！

先生・先輩・友人・設備… 楽しく学ぶ環境が揃っています

薬学部 薬学科 6 回生
安藤 千紘さん
大阪府 大阪教育大学附属高等学校
池田校舎 出身

「中身を知ること、薬や治療への恐怖を、克服しよう！」と選んだのですが、生体の不思議は予想以上に奥深く、さらに知りたいという思いが高まり、現在は博士課程への進学を検討中。思いっきり学びたいあなたを待っています！



個性あふれる環境です

工学研究科 特定助教
2011年 薬学部薬科学科卒業
黒田 悠介先生
大阪府 天王寺高等学校 出身

さまざまな学部に移りしめた高校時代。「何でもできそう」と薬学部に進みましたが、個性的な教員・学生に恵まれ有機化学のおもしろさに魅了されました。私にとって京大は人生をかけて没頭できるものを見つけた場所です。

卒業後の進路

薬科学科 [4年制]

■概要 卒業生のうち、9割以上が修士課程へ進学し、修士課程を修了した学生の2〜3割が博士後期課程に進学します。修士課程修了者は8〜9割が製薬会社などに専門性を活かして就職するほか、幅広い分野の企業にも就職します。博士後期課程修了者の就職先も修士課程と同様ですが、国内外の研究機関や国公立大学にも就職するのが特徴です。

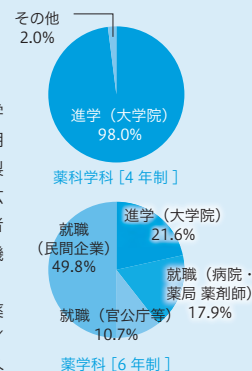
■就職先の例(修士課程修了者) アステラス製薬(株)/エーザイ(株)/大塚製薬(株)/小野薬品工業(株)/塩野義製薬(株)/タカラバイオ(株)/第一三共(株)/中外製薬(株)/日東薬品工業(株) など

■取得可能な資格 薬学科(6年制)の卒業見込みの者および卒業生には、薬剤師国家試験の受験資格が与えられます。

薬学科 [6年制]

■概要 卒業生のうち、1〜2割が博士課程に進学します。学部卒業生はその多くが製薬会社などに専門性を活かして就職するほか、1〜3割が薬剤師として医療機関に就職します。四年間の博士課程修了者の就職先も学部卒業生と同様ですが、国内外の研究機関や国公立大学にも就職するのが特徴です。

■就職先の例 京都大学医学部附属病院/厚生労働省/イーピーエス(株)/小林製薬(株)/ニプロファーマ(株)/日本新薬(株)/バイエル薬品(株)/ファイザー(株) など



工学部

FACULTY OF ENGINEERING

- 地球工学科
- 物理工学科
- 情報学科
- 建築学科
- 電気電子工学科
- 工業化学科

学理をしっかりと体得し、
自身の目で確かめて、
納得ゆくまで突き詰める。
強固な土台の上にこそ
独創性は華ひらく

地球社会の持続的な発展を担う

学問の本質は〈真理〉の探究です。そうした学問領域のひとつである工学は、人びとの生活に深く関わるテーマを扱っており、地球や社会の持続可能な発展や文化・文明の創造という人類の課題に責任を負っています。京都大学の工学部は、こうした考え方に立脚した教育・研究を行っており、確かな基礎学力、高度な専門能力、正しい倫理観、豊かな個性、これらを兼ね備えた人材の育成をめざしています。

自由の学風と学問の基礎を重視

京都大学が誇る〈自由の学風〉は、既成概念や他者の言動にとらわれず、あらゆる事象の本質を自分自身の耳目手足で確かめ、科学的に理解することに基づいています。そのため京都大学工学部では、ともに学ぶ研究者や学生に自身を律する厳しさを求めています。また、工学は応用を主にすると思われがちですが、京都大学の工学部では、基礎となる学理をしっかりと体得することが、将来の幅広い応用につながると考えています。

京都大学最大の学部

京都大学・工学部の歴史は、京都帝国大学が創設された明治30(1897)年6月の3か月後、分科大学のひとつとして理工科大学が開校されたことから始まります。以来120年間、工学部はつねに次代を見つめた拡充と整備を続け、京都大学最大の学部に進展しています。

工学の全領域をカバーする6学科

京都大学工学部は大学院重点化にともない、1993年以降、細分化されていた23学科を工業化学科、物理工学科、電気電子工学科、情報学科、地球工学科、建築学科に改組し、6学科が有機的に連携しながら、工学分野のほとんどをカバーする教育・研究体制を整えています。あわせて2003年には桂キャンパスを開設し、大学院工学研究科のほぼ全専攻の移転にあわせ、工学部4年次の特別研究(卒業研究)の場ともなっています。

工学部が望む学生像

- 高等学校での学習内容をよく理解して、工学部での基礎学理の教育を受けるのに十分な能力を有している人。
- 既成概念にとらわれず、自分自身の目でしっかりと確かめ、得られた情報や知識を整理統合し論理的に考察することによって、物事の本質を理解しようとする人。
- 日本語・外国語を問わず、自らの意見や主張をわかりやすく発信する能力を身に着けるために必須の基礎的な言語能力とコミュニケーション能力を持った人。
- 創造的に新しい世界を開拓しようとする意欲とバイタリティーに満ちた人。

← 工学部建築学科初代教授の武田五一が設計した「旧建築学教室本館」

工学部の特徴

1

伸び幅のある思考力と実践力の養成

京都大学の工学部は、学生が特定分野の専門知識を修得するだけでなく、幅広い視点から科学・技術の発展を見通し、新たなフィールドを開拓・創造していける人材を育てたいと考えています。そのため6学科すべてにおいて基礎教育を重視し、伸び幅のある思考力と実践力を養います。

2

柔軟な創造力を育む柔軟な学び

地球工学科、建築学科、物理工学科、電気電子工学科、情報学科、工業化学科、それぞれが育成をめざす研究・開発・技術系人材には、柔軟な創造力が必要不可欠です。それを前提に各学科がカリキュラムに共通性や相互の融通性をもたせ、幅広く柔軟な学習ができるようにしています。あわせて必要に応じ、他学科や他学部の専門科目が履修できるようにもしています。

3

全学共通科目の履修に注力

京都大学の工学部では1年次から2年次にかけて、教養教育を軸とする「全学共通科目」を主に学びます。この全学共通科目には、人文・社会科学科目群、自然科学科目群、外国語科目群、情報学科科目群、健康・スポーツ科目群、キャリア形成科目群、統合科学科目群、少人数教育科目群などの多様な科目があります。こうした2年間に、高度な専門分野を学ぶための基礎を養うとともに、幅広い学問にふれることで豊かな教養を身に付け、人としての視野を広げます。

4

高度な専門科目への段階的な移行

京都大学の工学部では概ね全学科が1年次から専門基礎科目を学び始め、2年次では同科目の履修が主になります。あわせて2年次から専門科目を学び始め、3年次では同科目の履修が主になります。こうして段階的に、学びを高度な専門科目に移行することで、強固な基礎を柔軟に応用するための知力・能力を着実に培います。

5

卒業に向けた創造的な研究活動

4年次で行う「特別研究(卒業研究)」では、担当教員の指導・助言を受けながら各自が定めたテーマに関する専門的な研究に取組み、その結果を学士論文にまとめます。この間、学生は各研究室に所属し、教員や大学院生を交えた議論を重ねつつ、創造的な研究活動を体得します。



6学科の紹介

地球の合理的な開発・保全

地球工学科

地球工学は、文明を支える資源・エネルギー、持続的に社会を支えるインフラの発展、そして人類が自然と共生するために必要な環境の維持など、諸技術体系とその融合分野で構成されます。多岐にわたる科学技術を総合的に理解する見識を養う教育をめざし、「Think Globally and Act Locally」を理念に掲げ、地球全体の合理的な開発・保全と人類の持続可能な発展を支える高度な研究や実務を遂行できる能力を養っています。国際的技術者の育成に必要な、すべての講義が英語で行われる「国際コース」も設置されています。



強風下の橋梁の空力振動に関する風洞実験

ヒューマンな技術を学ぶ

建築学科

人間の生活環境を構成する建築は、安全で健康にして快適な生活を発展させる基盤であり、多様な技術を総合して創造されます。建築は人間生活のあらゆる面に深く密接にかかわるヒューマンな技術といえます。建築学科では、自然科学だけでなく、人文・社会科学や芸術に深い関心をもつ学生もひとしく歓迎し、その才能を伸ばす教育を行います。卒業後の進路も、建築家、建築技術者、建築行政担当者、大学や企業の研究者、コンサルタント、プランナーなど、実に多様です。



設計演習講評会

新技術の創造人材の養成

物理工学科

21世紀を起点とする次代に向けて、物理学分野には新たなシステムや材料、エネルギーの開発などに加え、宇宙空間の利用といった課題解決への期待が寄せられています。こうしたニーズに応える新技術を創造するには、基礎的学問を十二分に修得する必要があるという観点から「物理工学科」では、基礎重視の教育・研究を進めています。さらに機械システム学、材料科学、宇宙基礎工学、原子核工学、エネルギー応用工学の5コースが連携し、高い専門的能力と広い視野を持つ人材を育成します。



クリーンルームでの微細加工実験

産業や生活基盤を支える科学技術を

電気電子工学科

電気電子工学は、現代社会のあらゆる産業や社会インフラに不可欠な科学技術を支えるだけでなく、21世紀を豊かにするための重要な役割を担っています。そのため電気電子工学科では、幅広い領域におよぶ総合的な知識と高い専門性に加え、複眼的な視野や卓越した独創性、倫理観を備えた人材の育成をめざしています。カリキュラムは基礎学習のあと、各自が志望にあわせて専門科目を履修します。こうした4年の学びをとおして最先端の科学技術を理解しながら、電気電子工学の発展が担える知識と技術を身につけます。



2年次での実習

複雑なシステムの問題を解決

情報学科

社会の高度情報化にともない、工学の多様な専門分野に連なる数理モデルの解析や複雑な情報システムを通じて得た膨大なビッグデータの分析が必要とされています。それにはシステムの機能はもちろん、そこに流れる〈情報〉の本質を解明し、それに基づく効率的なデザインを進めるための思考が重要になってきます。「情報学科」では、数理的思考により複雑なシステムの実践的な諸問題を解決し、計算機のハードウェア、システム・ソフトウェア、情報システム、これらを設計・活用できる人材をめざして学びます。



情報学科新入生宿泊研修

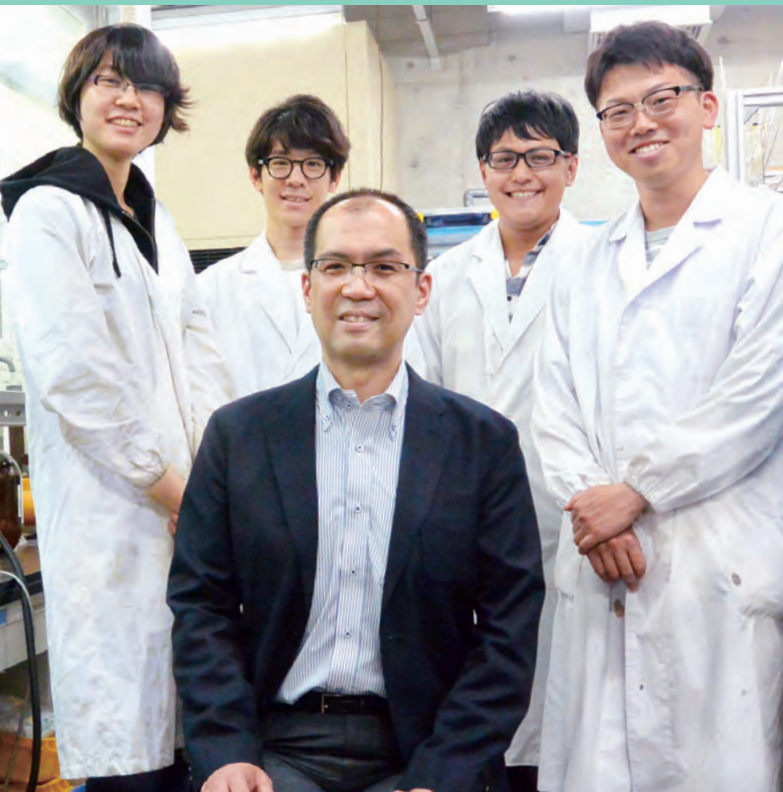
最先端科学技術の基盤を担う

工業化学科

化学は、さまざまな物質をつくる反応とそのプロセス、物質がもつ機能や物性を対象とする学問であり、人びとの豊かな生活を支えています。「工業化学科」では、このような化学分野で活躍できる人材を育成しています。1年次で語学を含めた基礎科目を幅広く学んだのち、2年次からは工業化学科の専門基礎科目を学びます。2年次後期には「創成化学」、「工業基礎化学」、「化学プロセス工学」の3コースに分かれて、より専門的な学習をスタートし、4年次には研究室に所属して卒業研究を行います。



工業化学科での最先端化学の研究



こんなこと伝えたい！語りたい！

ものづくりをリードする「研究者を育てる」、それが私のミッションです

大学院工学研究科 合成・生物化学専攻
大村 智通 准教授

福井謙一先生と野依良治先生、ふたりのノーベル賞受賞者を出した工学部。「対話を根幹とした自学自習」を体現するという潮流はいまなお途切れることなく、世界のトップクラスの研究者があまた在籍し、熱意をもって後進を指導しています。研究環境も第一級。桂や宇治のキャンパスには最先端の実験機器が所狭しと並んでいます。他大学を卒業し、博士研究員として京大に赴任した私には眩しすぎる環境で、実験の数では誰にも負けないと自負していましたが、「そんなの当たり前」と一蹴されたのもショックでした。(笑) はじめから研究者志望の学生は意外と少なく、研究室に配属される4回生で眼の色が変わるんです。「こんなおもしろいこと、1年じゃ足りない」と修士2年、「もっともっと」とのめり込んで、気がつけば博士。そんな学生がゴロゴロいます。研究って、そういうものですよ。

工学部

ふむふむ
ナルホド



3回生までは吉田キャンパスで講義の日々。「楽しいんだけど、もの足りない」。そう感じはじめる4年目に研究室に配属され、「大化け」する学生が続出するという。

／ 来春、キミを待っています！ ／

先輩からの100文字応援メッセージ



大学生活を全力で楽しんで!

情報学研究科 社会情報学専攻
修士課程 2回生
2018年3月 工学部情報学科卒業

桐畑 誠さん

滋賀県 膳所高等学校

京都大学は自分のやりたいことを全力でやっている人が多く、良い刺激を受けられる環境です。ばくも部活動と勉強に打ち込み、充実した日々を過ごしています。みなさんもぜひ、やりたいことを見つけ、全力で取り組んでください。

社会を前進させる 最先端技術をその手に

工学部 物理工学科 4回生

鈴木 航介さん

東京都 筑波大学附属高等学校 出身

実社会に還元できる最先端技術を学びたくて物理工学科に入学しました。社会問題への意識がめばえ、エネルギー問題の抜本的解決をめざす核融合の研究に取り組んでいます。日本最高峰の知と自由が、みなさんを待っています。



未知の経験にワクワク。 毎日が挑戦です

工学部 地球工学科 3回生

柴田 国晴さん

京都府 洛北高等学校 出身

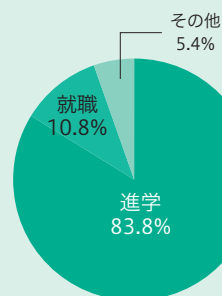
地球工学科で勉強しています。授業では英語のプレゼンやディスカッションもあり、ばくにとっては未知の経験でしたが、新しいことに挑戦するのはとてもワクワクします。みなさんもぜひ、大学でいろんなことに挑戦してください。



卒業後の進路

■概要 工学部では例年9割近くの学生が、学科の学びが直結する本学の工学研究科、エネルギー科学研究科、情報学研究科などの大学院(修士課程)に進学します。その後も博士課程に進み、大学等の研究・教育職をめざす者も少なくありませんが、専門分野と密に関連する企業などの求めに応え、研究・開発・技術職に就くという進路も広がっています。

■取得可能な資格 在学中に所定の科目を修得することにより、測量士、建築士、電気主任技術者、無線従事者、危険物取扱者、パイラー取扱主任者などの資格取得に向けた学科試験の全科目、または一部が免除されます(卒業後一定の実務期間を経ることで受験資格が得られる資格もあります)。



2018年度卒業生の状況

農学部

FACULTY OF AGRICULTURE

- 資源生物科学科
- 応用生命科学科
- 地域環境工学科
- 食料・環境経済学科
- 森林科学科
- 食品生物科学科

生命・食料・環境



先端学問としての農学

農学と聞いても、「農業」というイメージしか浮かばないかもしれません。しかし、今日の農学は「生命・食料・環境」というキーワードで表わされる総合的な学問へと変貌しています。まず、農学は、生命に関する総合科学です。実際に、農学では、微生物、植物(穀物、草本植物、樹木など)、動物(昆虫類、魚類、家畜など)などさまざまな生物を取り扱っています。また、バイオテクノロジー、遺伝子組み換え、バイオマスなども重要なキーワードになっています。

持続的社会的構築へむけて

今日の農学は、分子・細胞レベルから生態系・地域レベルまで広範囲にわたって、人類の健康で文化的生活の持続に大きな使命を果たしています。とくに、地球規模で食料と栄養の確保は深刻な問題です。そのために、農学が果たすべき役割は大きく、農林水産業や食品関連産業の新技術の開発に注力するとともに、農業経済や農業経営などの社会科学的なアプローチも行っています。これについては、農業のハイテク化、農業用ロボット、植物工場、品種改良、食品と健康、植物生産の新技術、フードシステムなど数かずのキーワードを挙げることができます。

さらに、人類の生活基盤を揺るがす環境問題(陸域や海洋汚染、森林破壊など)は、農林水産業の生産基盤を脅かすだけでなく、農林水産業が原因となることもあります。そのため、環境問題に対する取り組みは二重の意味で農学の重要な使命の一つとなります。

農学部への誘い

現在、京大農学部は、6学科体制で、今日の農学のほぼ全域で、教育と研究を展開しています。今日の農学は、明日の農学に向けて日々進化しています。みなさん、京大農学部で、明日の農学に向けてチャレンジしてみませんか。

農学部が望む学生像

農学部では、21世紀の重要課題である「生命・食料・環境」に関わる様々な複雑な問題に、生物学、化学、物理学、社会科学等の多様な基礎知識をベースに、総合的な観点から立ち向かいます。本学部は、それぞれの分野に共通する基礎的科目を系統的に教育するとともに、学科ごとに異なる高度な専門教育を実施することにより、国際的な広い視野と高度な専門知識をもち、高い倫理性と強い責任感をもち、主体的に行動でき、コミュニケーション能力に長けた多様で優れた人材を養成することを目的としています。したがって、各学科が対象とする様々な課題に果敢に挑戦する意欲をもち、応用力と適応力、ならびに、それぞれの専門教育に必要な学力を有する学生を求めています。

農学部の特徴

専門知識の習得と広い視野の育成

1

6学科を準備

農学部は、高い倫理性を前提として、農学に関連する知識とそれに基づく能力、すなわち(1)人類が直面する課題への科学的解決法を構想する能力(2)農林水産業及び食品・生命科学関連産業の発展に寄与する能力(3)生命・食料・環境に関わる世界水準の研究を理解する能力を身につけた人材を育てることを目的としています。6学科を設置し、本学の特徴である自由の学風を尊重しながら、総合的にこれらの目的の達成に取り組んでいます。

人間社会は、地球上の動植物や微生物などさまざまな生物と共存し、それらを利用しています。生物の持続可能な利用のためには、生命の仕組みや生態系の動態についての広く深い理解が欠かせません。また、人間活動との調整のためには、工学的な技術や社会科学からの分析も必要になります。各学科で求められる専門知識の基礎をしっかりと身につけながら、幅広い分野に興味をもち視野を広げることが求められます。

2

学びを始める:第1年次

農学部では入学時に学ぶ学科が決まります。各学科のカリキュラム(授業計画)は、教養科目と専門科目がクサビ状に組み合わせられて構成されています。

第1学年では、全学共通科目を重点に幅広い学識を養うことを目的とします。たとえば、自然科学、人文・社会科学、語学などの基礎教養科目を履修します。保健・体育科目や英語で学ぶ科目を加えるなどして自分のカリキュラムをつくります。

3

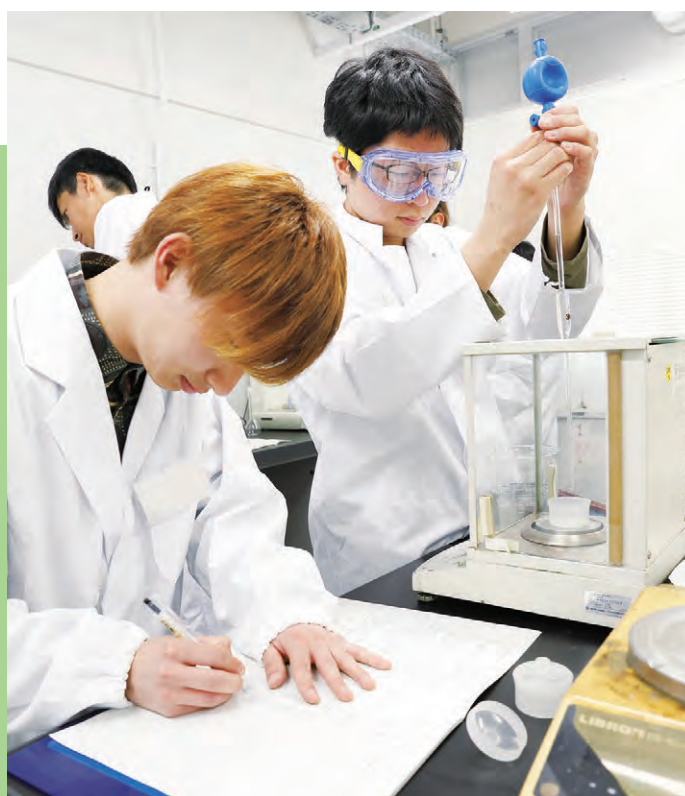
学びを高める:第2・3年次

第2学年の後期(秋から冬)になると、専門科目の割合が増えます。農学部の専門科目では、講義に加えて実験、実習、演習が重視され、技術・手法に関する密度の高い教育が実施されます。農学部は京都大学のなかでも海外への関心が高く、毎年、多くの学生が外国への留学に挑戦します。第3学年は専門科目の受講に専念します。同時に研究分野(研究室)への分属という大きな選択をする時期です。分野訪問などで情報を収集しながら、将来の方向を考えた講義の選択が求められます。

4

学びを結びつなぐ:第4年次

第4学年では、研究分野に分かれて課題研究(卒業研究)に取り組み、卒業論文を仕上げます。教員の指導や助言を受けながら、演習や大学院生との交流をとおして未知の分野の研究に取り組む、研究者としての最初のステップです。所定の単位を修得した学生は、学士(農学)の学位を取得して卒業します。さらに研究を深めようと志す多くの学生が大学院へ進学します。



6 学科の紹介

資源生物の有効利用に向けて
多面的な研究に取り組む

資源生物科学科



「資源生物科学科」は陸地や海洋に生育・生息する資源生物の生産性と品質の向上について、環境との調和をはかりつつ追求するための教育・研究を行っています。あわせて資源生物を対象に、外敵や病気から守る技術の開発、成育・生息に好ましい環境を持続的に保全する方策の探究、有用物質や遺伝子の有効な利用法の考察、これまで生産が見込めなかった劣悪な環境で育つ新品種の創出など、基礎から応用に至る研究を多面的に行っています。

人々の生活に関連深い食料問題と
環境問題に関する教育・研究を行う

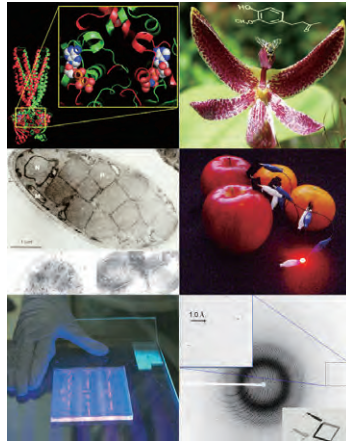
食料・環境経済学科



「食料・環境経済学科」では、私たちの生活に最も関連の深い食料問題と環境問題に関する教育・研究を行っています。また、これらの問題を国内だけでなく世界的な次元で捉え、途上国の貧困問題、人口問題、技術の開発普及、農林水産物の貿易問題が内包する食品安全性、さらに農山漁村の社会経済生活などに関する研究も進めています。その際、有限な地球環境資源の保全と両立する持続可能な資源循環型社会の在り方に関しても視野・視点を広げ、学際的かつ総合的に取り組んでいるのも「食料・環境経済学科」の特色です。

生物資源の生産・加工・利用・保全を
化学的・生物学的に探求する

応用生命科学科



「応用生命科学科」は、微生物、植物、動物など生物の生命現象や機能を化学、生物学、生化学、物理学、生理学、分子生物学の立場から深く探求・理解すること(バイオサイエンス)をめざしています。さらにその成果を農・医薬品、食品、化成品をはじめとする生活に有益な物質の高度な生産や利用に応用する(バイオテクノロジー)ための教育と先端的な研究を進めています。

森林の科学的な教育・研究により
自然保護と豊かな社会の共存をめざす

森林科学科



森林には樹木をはじめ、多様な動植物や菌類による生態系があり、私たちの生活に欠かせない木材や紙となる木質資源を供給すると同時に、災害防止や気候維持などの環境保全機能も担っています。「森林科学科」では、自然保護と豊かな社会との共存に向けて、森林とそのバイオマス資源を対象とする教育・研究を行っています。生態系、生物多様性、管理と生産、緑地工学、地球環境化学、材料工学、有機化学、分子生物学、細胞生物学、バイオマスエネルギー、社会科学的アプローチなど、多様な教育・研究テーマを用意しています。

環境と調和した食料生産をはじめ
豊かな21世紀社会の構築をめざす

地域環境工学科



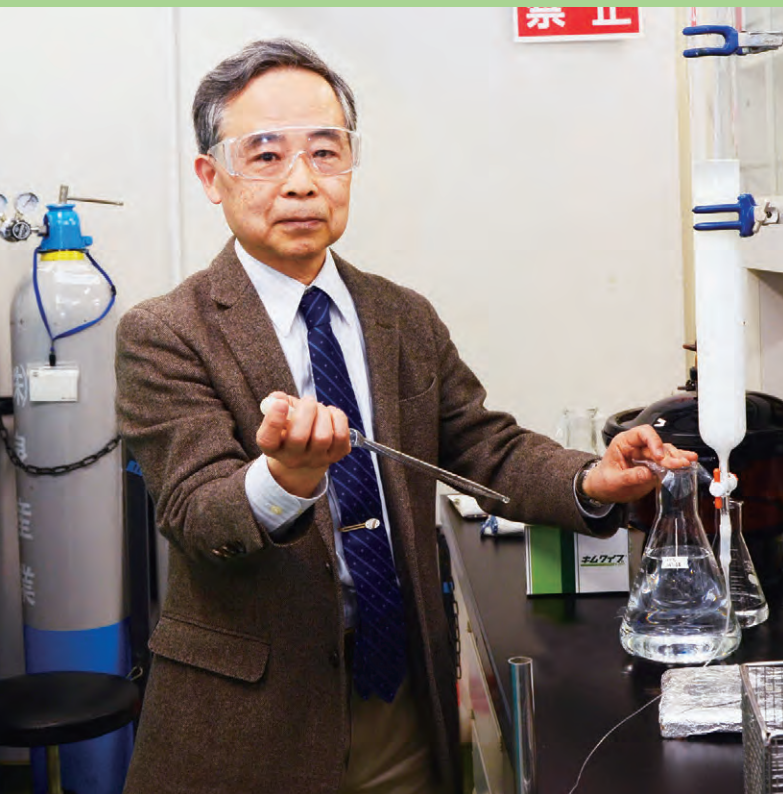
「地域環境工学科」は、環境と調和した効率的な食料生産、地球全域をふくむ環境・エネルギー問題の解決、環境共生型農村社会の創造をターゲットに工学的な技術をツールとする教育・研究を行っています。具体的には、水循環の制御による水資源の合理的な利用、農業水利施設の効率的な維持管理と更新、生態系と調和した水・土壌環境の実現、農村計画と住民主体の地域づくり、持続的食料生産に向けてのエネルギーの変換・利用、植物工場、精密農業、農畜水産業のロボット化および生物センシングなどが挙げられ、さまざまな研究をとらえて豊かな21世紀社会を構築していきます。

生命科学研究を基盤として
より良い食品を開発する

食品生物科学科



「食品生物科学科」は、生化学、有機化学、物理化学および分子生物学を基盤とする生命科学の観点から教育・研究を行っています。〈食〉に関するさまざまな課題に対して科学的な解決法を提示できるように「実験科学」を重視し、①食品に関する最先端の研究を通じて生物・生命現象を解明すること、②生物・人間を深く研究して、人間にとってより良い食品を創製すること、③食品の効率的な生産に寄与する技術を開発することのできる人材を育成することをめざしています。



こんなことを伝えたい！ 語りたい！

すべての領域を包括する農学は
まるでひとつの総合大学

大学院農学研究科
入江一浩 教授

農学部を志願する学生のなかには、農業経営や高校での生物をイメージする人が多いようです。私が所属する食品生物科学科においても、「食べることが好きだから、カップ麺のような新商品を発明したい！ 美味しい食品を作りたい！」という動機で入学し、ミスマッチを起こす学生は少なくありません。このような食品開発は、食品企業などにおける応用研究です。農学部の化学系学科では「化学的な視点で(分子レベルで)生物をとらえる」ことを主眼としており、自然界のしくみや姿に感動し、つぶさに観察し、未知の領域から新しいサイエンスを発見するのが醍醐味です。私の専門は生物有機化学ですが、農学が網羅する学問領域は自然科学から人文・社会学まで幅広く、農学部はそれだけでひとつの総合大学のようなもの。この多様性と自由度をぞんぶんに謳歌してほしいのです。

農学部

ふむふむ
ナルホド



化合物をみたときに、素直に「美しい」と思える感性がだいじ。植物や微生物などが産生する天然物は、なぜそんな美しい姿をしているのか、その真理に迫りたいという思いが研究の原点です。

／ 来春、キミを待っています！ ／ 先輩からの100文字応援メッセージ

新たな発見の日々

農学部 応用生命科学科 4回生

赤木 美穂さん

奈良県 奈良女子大学附属中等教育学校 出身

農学部の案内冊子を見て、応用生命科学科が一番おもしろそうだと思い、受験を決めました。生命に関わる多様な分野の実験をとおして、広い視野でものごとを考えられるようになりました。毎日新たな発見があり、刺激的な生活を送っています。

やりたいことがきつと見つかる！

農学部 森林科学科 4回生

金井 優里香さん

神奈川県 横浜共立学園高等学校 出身

学生の明るい雰囲気と充実した研究設備、1回生から学科ごとの専門分野を学べる環境にひかれました。農学部は扱う分野が多様で選択肢も豊富ですが、私はとりわけ有機化学系に興味があって、4回生からは生物材料化学研究室に所属しています。

「知の探求」にどっぷりと……

国際高等教育院 データ科学イノベーション
教育研究センター 特定講師

2007年3月 農学部資源生物科学科卒業

2011年3月 博士後期課程(情報学専攻) 修了

木村 里子さん 愛知県 岡崎高等学校 出身

興味の湧くさまざまな分野を多角的に学び、そのあとで専門を決めることができました(写真は卒業式当時)。おかげでどっぷりはまっています。知の探求はいまなお続いています。みなさんにとっても大学が素敵な学びと出会いの場となりますように。

卒業後の進路

■概要 農学部では例年8割前後の学生が大学院に進学します。また、就職先は官公庁、公的研究機関、化学・食品等の製造業、バイオテクノロジー関連産業などはもちろん、商社や金融・保険業からコンピュータ関連まで、年々幅広くなっており、多くの卒業生が公務員や研究・開発職、あるいは総合職として、各界で活躍しています。

■就職先の例 富士通(株)/任天堂(株)/伊藤忠商事(株)/住友商事(株)/キーエンス/鹿島建設(株)/トヨタホーム(株)/三井住友銀行/PwCあたら有限責任監査法人/東宝(株)/関西テレビ放送(株)/大和証券(株)/ライオン(株)/オリックス(株)/ニトリ(株)SHIFT/三井住友海上火災保険(株)/西日本旅客鉄道(株)/京都大学/総務省/経済産業省/林野庁 など

■取得可能な資格 農学部では教育職員免許状の取得を目的とした教職課程のほか、食品衛生管理者・食品衛生監視員、測量士補、樹木医補といった資格の取得・認定に向けた教育課程を設けています。

■取得可能な教育職員免許の種類と教科

森林科学科 ……………中学校一種「理科」、高等学校一種「理科」※1

食料・環境経済学科……………高等学校一種「農業」※2

※1 森林科学科以外の学科に入学した学生も、

森林科学科における所要資格を満たせば取得可能です。

※2 食料・環境経済学科以外の学科に入学した学生も、食料・環境経済学科における所要資格を満たせば取得可能です。

2018年度卒業生の状況

